

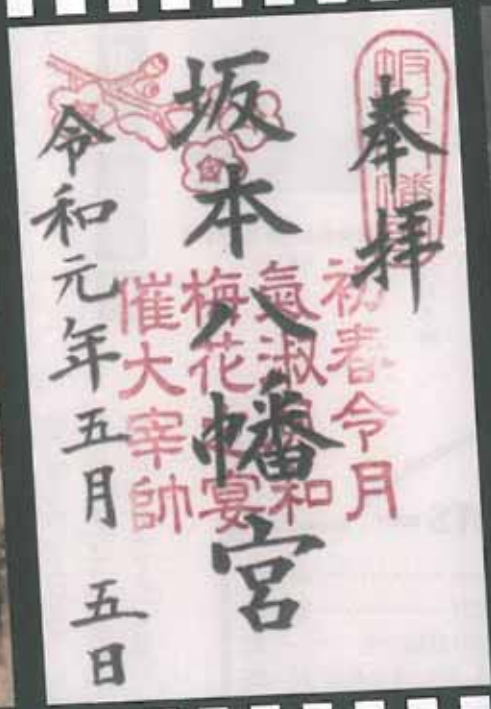
# 福商会報 Vol.181

2019年8月発行

# FUKUSHO KAIHO

- 第69回全国合同同窓大会 P4・P5
- 我ら福商一家 P18
- シニア、若者頑張ってます「投稿コーナー」 P24
- さくら会だより P26

熱・意気・力



初春の今月にして  
 気淑く風和ぎ  
 梅は鏡前の粉を披き  
 蘭は珮後の香を薫す

# 福商会役員就任・退任挨拶

## 理事長の言葉



理事長 平田 哲子  
(64 回生)

このたびの定時総会におきまして、石川浩二朗理事長退任後、七代目の理事長を拝命致しました平田哲子（64回生）でございます。

初代中牟田喜兵衛理事長（8回生）の信条「誠実と奉仕」を肝に命じ、身を引き締め、これまでご指導頂きました。諸先輩方の後押しを力にし、又、新執行部で力を合わせ「一枚石」で一般社団法人福商会定款の目的及び事業を一層邁進してまいります。

福商会は近年女性会員も増加し数年後には、福翔高校卒業生（野多目校舎）が全国合同同窓会を担う変革の時期にきております。

これまでの歴史・伝統からの学びを継承しつつも時代に添った福商会のあり方を模索、見当してまいります。課題として「財政基盤の安定化」「組織面の強化」「各委員会の活性化」等に取り組むことに努力、実現していきます。

これからも今まで同様に会員皆様のご理解・支援を切にお願い致しまして、ご挨拶とさせていただきます。

## 副理事長の言葉



副理事長 吉田扶久子  
(62 回生)

令和元年6月9日、一般社団法人福商会の総会、理事会で副理事長に選任されました吉田扶久子（62回生）です。私は昭和36年4月に堅粕校舎に入学、昭和39年3月には野多目校舎第一回目の卒業生となり、あれから55年の歳月が過ぎました。在学中は中学時代からも続けていた軟式テニス部に所属し、今は亡き顧問の首木先生と帆足先生として諸先輩の特訓のおかげで県大会、九州大会、全国大会出場を果たし、青春の思い出と共に心から感謝しています。

その後、西南学院大学商学部へ進学、税理士の資格を得て、福岡市内で開業38年目を迎えます。振り返れば私の社会人としての原点は、福商で学んだバランスの理論である簿記の知識が人生のメルクマール（指

標）となっています。

この度、平田哲子氏が福商会初の女性理事長に就任され、その勇氣と気概に敬意を表し、副理事長として会長を補佐し責務を果たす所存です。「温故知新」と「時代の風」を受け止めながら、かけがえのないご縁で結ばれた同窓生の絆を大切に、120年の歴史と人脈の宝庫である「福商ブランド」の更なる高みに向けて、皆様と共に会務運営に従事して参ります。ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

## 副理事長の言葉



副理事長 藤木 直幸  
(68 回生)

副理事長に就任しました68回生の藤木直幸です。就任にあたり次の3点を主な活動方針にしたいと思っております。

- ・まず先輩からの資産に依る一定の収入がありますので有意義な最善の利用を図る。
- ・次に若い会員の皆さんが参加し易くなる様な仕組みを作り実行する。
- ・さらに福商会は会員のための組織だと言ふ事を共有出来る積極策を常に心掛けていく。

微力ではありますが、2年間を楽しく面白く発信して行こうと思っております。皆様よろしくお願い致します。

【福商会石川前理事長退任挨拶】

任期満了により理事長職を辞させていただきました。専務理事から通算6年、在任中における皆様方のご協力に、衷心より感謝申し上げます。今後とも平田理事長のもと、福商会のますますの繁栄を祈念いたします。

【福翔奨学会湯下前理事長退任挨拶】

この度、理事長を辞するにあたりご支援くださいました先輩、後輩の皆様深く感謝の意を申し上げます。今後とも古賀理事長に対しまして、皆様からのご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

## 福商会報

Vol.181 CONTENTS

役員就任挨拶	2	特集	18・19
福商会入会式	3	同窓会だより	20~22
全国合同同窓大会	4・5	奨励金贈呈・お知らせ	23
賀詞交歓会・縦の糸の会・理事会報告	6	投稿コーナー・たまたま会・特集	24・25
理事会報告・決算報告	7・8	さくら会だより	26
学園だより	9~11	会費納入者	27~33
トピックス	12~16	同窓会等のお知らせ	34
同舟往来	17	ニック広告・その他広告	35

# 今春卒業の117回生が 福商会へ入会!



## 歓迎! 新会員 305人



### 福商会入会式

3月1日の卒業式に先立ち、福商会入会式が2月27日(火)に福翔高校で行われました。

出席者は3年生の他、学校側から谷本昇校長、重枝一郎副校長(現、日佐中学校)、玉井由紀子教頭をはじめ、3年生クラス担任の先生方、PTAからは大島達男会長、福商会からは石川浩二朗理事長他三役、常任理事、体育部OB、事務長が出席しました。

今年の当番幹事、向井安雄さん(94回生)の司会で国家斉唱の後、石川理事長から新会員117回生総合学科305人へ歓迎の挨拶がありました。

谷本校長からは、新会員へ激励、社会人となるにあたっての矜持が示され、「卒業後も福商会の先輩や後輩という縦のつながりが出来る事、福翔卒業生として堂々と社会に出ていって欲しい」とのお言葉がありました。

その後、福商会役員と常任理事、体育部OBの先輩方の紹介があり、中島清さん(52回生)制作による「福商会紹介」ビデオを上映し、初の試みとして福商会の説明を行いました。



齋藤大地さん挨拶

最後に秋吉紀生事務長から、「先輩たちへ支援をする側に回ろう」と年会費の呼びかけがありました。

新会員を代表して齋藤大地さんから素晴らしい学生時代を過ごしたこと、福商会の一員となることに誇りを感じ、社会の一員としても自覚と成長を続ける決意、さらに入会式開催に対し、感謝の言葉がありました。

最後に全員で校歌斉唱し、入会式を終わりました。

### 部活動OB会支援金支給式

入会式の後、剣道部、サッカー部、バスケットボール部、野球部、バレーボール部、陸上部、ソフトボール部、吹奏楽部の各OB会に対して、福商会から支援金が支給されました。各部活顧問、保護者会代表、福商会三役、各OB会長らが集まり、目録贈呈



のあと、それぞれの顧問が、本年度の抱負を述べられました。また、今年から支援金を減額し、一部福翔高校へ直接支援を行い、谷本校長からもお礼の言葉がありました。生徒諸君の健闘を祈ります!



第69回

# 福商会全国合同同窓大会開催

## 総勢900人近くが集う!

今年は梅雨入りが遅く、凌ぎやすかった天候の6月16日(日)、福岡市博多区の「ホテルオークラ福岡」で、来賓、学校関係者を加えた約880人の参加者を迎え、第69回全国合同同窓大会を盛大に開催しました。

### 第一部式典

15時30分から、当番幹事94回生向井安雄さんの司会進行により、大会実行副委員長寺本雅彦さんの開式の辞で式典が始まり、国歌斉唱の後、大会実行委員長である山部力さんから大会挨拶がありました。

次に、大会会長である平田哲子新理事長(64回生)の挨拶があり、物故者へ黙祷を捧げたのち、本年度、米寿を迎えられる48回生を代表して三浦藤子さん、喜寿を迎えられる59回生を代表して安松昭一さんに、記念品の贈呈を行いました。それぞれの時から福商時代の思い出や記念品贈呈に対して感謝の言葉があり、特に三浦さんは、太平洋戦争真っただ中の「女子部第1回生」として入学し、2年生のときに4人の男子が転校して来て「男子の血筋を守った」との話がありました。また、軍需工場へ動員されたことなど当時の世相、ご苦労の様子を話され、多くの方から感嘆が聞こえていました。

また、感謝状贈呈では、卒業50周年を記念して、福商会奨学育英資金に多額の寄付をされた67回生に対して、代表である猪野忠孝さんに、また、定時制閉課程式典から25年間守ってきた浄財118万円を、福商会を通じて福翔奨学会に寄付を行う目録贈呈があり、平田理事長と福翔奨学会古賀理事長が、定時制卒業生ご一同代表の松島輝男さん(第1回卒)に感謝状の贈呈を行いました。

次に、この6月、連続10年以上理事を務められ勇退された石川浩二朗相談役(60回生前理事長)、廣田昭俊さん(60回生)、古賀

清美さん(66回生)福翔奨学会新理事長)、寺崎裕幸相談役(67回生)副理事長)、また、福翔奨学会理事長を勇退された湯下稔明相談役(60回生)に平田理事長から感謝状と記念品が渡され、石川相談役が代表して謝辞を述べられました。

最後に寺本実行副委員長の閉会の辞で式典は終了しました。

### 第一部懇親会

今年は、地元テレビ局でお馴染みの山本華代さんの司会により17時から懇親会の開幕です。平田理事長から挨拶があり、福岡市教育委員会教育次長の小西眞弓様及び福翔高校の谷本昇校長から来賓ご祝辞を頂きました。次に、御年94歳を迎えられ、なおも矍鑠とされる花村清二先輩(41回生)による乾杯のご発声で、懇親会が開宴されました。まず、今年の新会員177回生7人が登場し、代表として雨宮愛美さんの初々しい挨拶がありました。

今年の余興は、長谷場悠馬さん(115回生)による歌謡ショーで、さくら会からはメンバーによるイベントの案内があり、次にフラスバンドOBの演奏、恒例により次回当番幹事95回生への引継式の後、第6代応援団長、寺崎前副理事長がマイクを握り、応援団による演舞が披露されました。その中で、石川前理事長へ感謝の花束贈呈、サプライズで寺崎前理事長へも花束贈呈が行われました。

フィナーレの博多祝い唄は59回生喜寿の安松昭一さん、小山康雄さん、岡田弘さん。博多手一本は同じく井下澄夫さん。最後は、山部実行委員長による閉会のことばで懇親会はお開きとなりました。

# 式典



喜寿の祝い  
安松昭一さん (59 回生)



式典会場



米寿の祝い  
三浦藤子さん (48 回生)



石川前理事長謝辞



定時制卒業生代表 松島輝男さんへ感謝状贈呈



平田新理事長挨拶

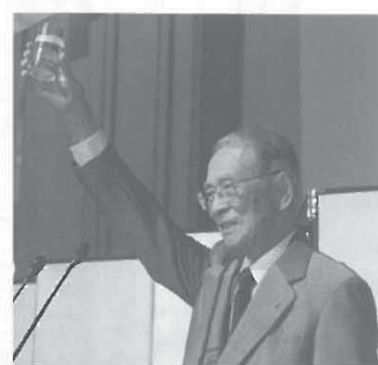
# 懇親会



引継ぎ式  
(94 回生から 95 回生へ)



応援団



花村清二先輩(41回生)による乾杯



当番幹事一同



さくら会

# 第16回「賀詞交歓会・福商縦の糸の会」



「賀詞交歓会・福商縦の糸の会」が1月12日(土)、今年は福商会館で開催され、12時開始の第1部には52人、13時30分開始の第2部には45人、延べ97人の参加者で賑わいました。それぞれの部では、鶴田孝志さん(44回生)、富永哲二さん(48回生)が鏡割りにご参加いただきました。

かつて、賀詞交歓会は福商会館4階ホールで行われていましたが、今回、2階会議室で2部構成により実施しました。紅白幕を張り巡らし、卒業生の博多魚がしさんから刺身、寿司、オーダブル、伊藤酒店さんに一斗樽と升を注文し、さくら会の皆さんによる「せんだいコーナー」ありの「手作り感満載」でのアットホームな催しでした。来年も、皆様お誘い合わせのうえ、多くのご参加をお待ちしています。



## 平成30年度第3回 理事会(通常・予算)

3月25日(月) 福商会館で予算理事会が開催されました。理事総数64人中35人が出席され、第1号議案で、平成31年度事業計画及び予算案が承認されました。第2号議案では、名簿管理に万全を期すためシステム再構築への投資、及び年会費のコンビニ収納導入が承認され、来年1月を目途にコンビニでの取り扱いが可能になるよう準備を進めています。また、第3号議案では、部活OB会への支援を減額し、福翔高校へ直接支援を行うことが承認されました。

### 議案

#### 第1号議案

平成31年度事業計画及び予算案について

#### 第2号議案

名簿管理システム再構築およびコンビニ収納導入について

#### 第3号議案

公益目的の支出に係る変更(事業追加)について

## 令和元年度第1回 理事会(通常・決算)

5月17日(金) 福商会館で決算理事会が開催されました。理事総数64人中44人が出席され、前期決算が承認されました。

### 議案

#### 第1号議案

平成30年度事業報告及び収支計算報告について

## 令和元年度定時総会

6月9日(日) 電気ビル共創館で開催されました。代議員総数199人中委任状77人を含む154人の方が出席し第1号、第2号議案ともに承認されました。

### 議案

#### 第1号議案

平成30年度事業報告及び収支計算報告について

#### 第2号議案

役員改選について

## 令和元年度 第2回理事会(臨時)

定時総会に引き続き、改選後の新役員(総数66人中46人出席)により臨時理事会が開催され、平田新理事長以下、三役、常任理事が選定されました。また、石川前理事長及び寺崎前副理事長が相談役に選任されました。

### 議案

#### 第1号議案

理事長(代表理事)他三役、常任理事の選定について

#### 第2号議案

相談役選任について



福翔奨学会令和元年度  
第2回理事会(臨時)

6月11日(火) 評議員会開催後、新役員により臨時理事会が開催され、古賀新理事長が選定されました。また、湯下前理事長は相談役に選任されました。

議案

第1号議案

理事長(代表理事)及び業務担当理事選定について

第2号議案

相談役選任について

公益財団法人  
福翔奨学会  
理事長就任挨拶

この度、公益財団法人福翔奨学会理事長を拝命しました66回生古賀清美と申します。湯下前理事長からお声掛け頂き、再三固辞していましたが、湯下先輩の母校に対する思いにほだされ、役をお受けした次第です。奨学生諸君には、「熱・意気・力」を体現し、母校愛を持って頂きたい。「社会に役立つ人間になって頂きたい」との思いを、直接伝える役目であるとも感じております。

今後とも母校発展のため、皆様の暖かいご支援を賜りたく存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成31年度 決算報告

■正味財産増減計算書内訳表

一般社団法人福商会

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	奨学金事業 (実施事業)	同窓会事業 (その他)	貸館・貸室事業 (その他)	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
同窓会収入	0	19,767,060	0	0	19,767,060
貸室事業収入	0	0	1,020,495	0	1,020,495
貸館事業収入	0	0	48,159,756	0	48,159,756
寄付収入	0	0	0	1,373,098	1,373,098
事業収益計	0	19,767,060	49,180,251	1,373,098	70,320,409
受取利息	0	0	0	7,337	7,337
雑収入	0	12	0	77,183	77,195
雑収益計	0	12	0	84,520	84,532
経常収益計	0	19,767,072	49,180,251	1,457,618	70,404,941
(2) 経常費用					
人件費	2,246,111	4,211,463	1,965,353	935,872	9,358,799
会館管理費	1,539,395	2,712,560	9,575,370	4,827,689	18,655,014
減価償却費	431,327	808,738	3,935,858	215,664	5,391,587
会報関連支出	0	5,045,780	0	0	5,045,780
同窓会関連支出	0	13,034,028	0	450,186	13,484,214
奨学会寄付支出	5,000,000	0	0	0	5,000,000
奨励金支出	220,000	0	0	0	220,000
母校寄付金支出	0	400,000	0	0	400,000
雑費	124,298	1,051,865	248,595	774,792	2,199,550
事業費計	7,315,020	23,052,971	13,759,823	6,268,331	50,396,145
役員報酬	0	0	0	1,200,000	1,200,000
管理費計	0	0	0	1,200,000	1,200,000
経常費用計	9,561,131	27,264,434	15,725,176	8,404,203	60,954,944
評価損益調整前経常増減額	-9,561,131	-7,497,362	33,455,075	-6,946,585	9,449,997
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-9,561,131	-7,497,362	33,455,075	-6,946,585	9,449,997
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
固定資産除却損	165,996	311,243	1,514,714	82,997	2,074,950
経常外費用計	165,996	311,243	1,514,714	82,997	2,074,950
当期経常外増減額	165,996	311,243	1,514,714	82,997	2,074,950
税引前当期一般正味財産増減額					7,375,047
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	4,162,115	4,162,115
当期一般正味財産増減額	-9,727,127	-7,808,605	31,940,361	-11,191,697	3,212,932
一般正味財産期首残高	-17,174,118	-12,572,203	56,116,791	-17,230,798	9,139,672
一般正味財産期末残高	-26,901,245	-20,380,808	88,057,152	-28,422,495	12,352,604
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高					
評価損益調整前経常増減額	-9,561,131	-7,497,362	33,455,075	-6,946,585	9,449,997
固定資産除却損	165,996	311,243	1,514,714	82,997	2,074,950
固定資産減損損失	-165,996	-311,243	-1,514,714	-82,997	-2,074,950
経常外費用計	-165,996	-311,243	-1,514,714	-82,997	-2,074,950
一般正味財産期首残高					9,139,672
一般正味財産期首残高					9,139,672
一般正味財産期末残高					12,352,604
正味財産期末残高					12,352,604

一般社団法人福商会

■貸借対照表(平成31年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	83,996	179,892	-95,896
当座預金	3,886,137	2,931,092	955,045
普通預金	21,773,089	12,289,375	9,483,714
未収金	11,200	605,300	-594,100
前払費用	169,184	344,190	-175,006
仮払金	0	7,033	-7,033
流動資産合計	25,923,606	16,356,882	9,566,724
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	18,821,529	18,821,529	0
定期預金	32,600,000	30,042,413	2,557,587
基本財産合計	51,421,529	48,863,942	2,557,587
(2) 特定資産			
建物建設積立預金	35,008,894	33,009,795	1,999,099
特定資産合計	35,008,894	33,009,795	1,999,099
(3) その他固定資産			
建物	102,311,739	106,053,213	-3,741,474
建物付属設備	11,126,547	12,166,196	-1,039,649
什器備品	993,409	1,121,823	-128,414
電話加入権	60,000	60,000	0
預り敷金引当預金	32,538,988	32,536,988	2,000
繰延資産	100,000	200,000	-100,000
その他固定資産合計	147,130,683	152,138,220	-5,007,537
固定資産合計	233,561,106	234,011,957	-450,851
資産合計	259,484,712	250,368,839	9,115,873
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	72,098	216,516	-144,418
前受金	21,518,115	20,279,984	1,238,131
預り金	173,338	93,610	79,728
未払法人税等	3,770,300	35,500	3,734,800
未払消費税等	1,453,400	424,700	1,028,700
流動負債合計	26,987,251	21,084,310	5,902,941
2. 固定負債			
預り敷金	32,526,980	32,526,980	0
固定負債合計	32,526,980	32,526,980	0
負債合計	59,514,231	53,611,290	5,902,941
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
定期預金	32,600,000	32,600,000	0
受贈土地	18,821,529	18,821,529	0
指定正味財産	51,421,529	51,421,529	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	199,970,481	196,757,549	3,212,932
負債及び正味財産合計	259,484,712	250,368,839	9,115,873

公益財団法人福翔奨学会

■貸借対照表(平成31年3月31日現在)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,710,982	1,252,520	2,458,462
流動資産合計	3,710,982	1,252,520	2,458,462
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
固定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
資産合計	6,710,982	4,252,520	2,458,462
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	383,000	-383,000
預り金	2,022	2,181	-159
未払法人税	0	59,100	-59,100
流動負債合計	2,022	444,281	-442,259
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,022	444,281	-442,259
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	6,708,960	3,808,239	2,900,721
負債及び正味財産合計	6,710,982	4,252,520	2,458,462

(単位:円)

公益財団法人福翔奨学会

■正味財産増減計算書内訳表(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

科 目	奨学金事業 (実施事業)	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
寄付収入	8,290,000	1,710,000	10,000,000
受取利息	0	328	328
経常収益計	8,290,000	1,710,328	10,000,328
(2) 経常費用			
人件費	284,850	31,650	316,500
家賃等	411,014	46,228	457,242
母校部活動支援金	0	100,000	100,000
奨学金支出	5,400,000	0	5,400,000
奨学会寄付金支出	100,000	100,000	200,000
その他事業費	369,215	221,650	590,865
事業費計	6,565,079	499,528	7,064,607
管理費計	0	35,000	35,000
経常費用計	6,565,079	534,528	7,099,607
評価損益調整前経常増減額	1,724,921	1,175,800	2,900,721
当期経常増減額	1,724,921	1,175,800	2,900,721
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
一般正味財産増減額			2,900,721
一般正味財産期首残高			3,808,239
一般正味財産期末残高			6,708,960

(単位:円)



着任挨拶



本田 有紗 (国語)

本年度、新規採用で着任いたしました国語科の本田です。今までお会いした福翔高校出身の方々から、「福翔高校での3年間はとても楽しかった、良い学校だった」というお話をたくさん聞いていました。そんな福翔高校に赴任できたことを嬉しく思うと同時に、身の引き締まる思いでいっぱいです。どうぞよろしくお願いいたします。



石橋 進次 (事務長)

本年度の異動で、福岡市役所介護保険課長より転任しました事務長の石橋です。市役所では、保健福祉局や会計室での勤務が長く、高等学校の勤務は初めてです。趣味は、中学校から始めたサッカーですが、今でも福岡県シニアリーグ(OVER50)で楽しくサッカーをやっています。これから、福翔高校の先生や生徒さんのサポートを一生懸命させていただきます。



扇 哲久 (副校長/数学)

今年度の人事異動により、8年ぶりに中学校から高校に赴任してまいりました。副校長の扇哲久と申します。歴史と伝統ある福翔高校に勤務することとなり、身も心も引き締まる思いです。福翔生と出会って「素直で優しく、周囲に気を配ることが出来る生徒が多い」と感じました。志をもたせ、未来をイメージできる生徒の成長に関わる喜びを自覚しながら全力で頑張りたいと思っています。福商会の皆様におかれましても、より一層のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



木村 学 (社会/地歴)

福岡西陵高校から赴任してまいりました、地歴科の木村と申します。福翔高校の生徒の皆さんはとても元気が良いですね。廊下ですれ違う時、職員室に入ってくる時等々、とても元気な挨拶をしてくれます。そんな生徒の皆さんからたくさんの元気をもらいながら、歴史と伝統ある福翔高校で勤務できることは、ありがたいですね。福翔高校という環境を与えられたことに感謝し、生徒とともに成長していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



福田 亮 (数学)

福岡西陵高校から赴任してまいりました、数学科の福田と申します。平成10年に前身の福岡商業高校に赴任して11年お世話になり、その後、福岡西陵高校で10年務めて、またこの福翔高校に戻ってくることになりました。故郷に戻ってきたような気持ちと新しい福翔の風を感じながら、日々過ごしているところです。まだまだ福翔のスピード感や新しいシステムに慣れていないところもありますが、相変わらず元気な福翔生のあいさつや放課後の部活動に励む生徒の姿に元気をもらっています。福商の良い伝統を受け継ぎつつ、新しい福翔の勢いを活かして、日々頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



銭花 利明 (数学)

博多工業高校から赴任してまいりました。数学科の銭花(ぜにばな)と申します。福翔高校の前身となる福岡商業高校時の平成6年度から平成10年度まで勤務していました。この度、21年ぶりに戻るという形になり、ほんの少しだけではありますが、浦島太郎のような気分になりました。先生方や生徒の皆さんの表情が実に生き生きとしていて、「自分もこの空気感にしっかり乗っていかないといけない」と感じています。「同舟一千有余人」、「臥薪嘗胆」、素晴らしい言葉を胸に、周りの先生方や生徒さんたちとともに日々成長をしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



武林 哲朗 (理科/物理)

今年度の異動で福岡西陵高校から赴任いたしました。担当教科は理科(物理)です。母校である福翔高校にまた毎日通えることを非常に嬉しく感じています。歴史と伝統ある本校のさらなる発展のために、そして福翔生の可能性を広げられるように生徒一人ひとりに本気で向き合っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



因幡 隆幸 (理科/化学)

みなさんこんにちは。今回の異動で福岡県立福岡講倫館高校より、2年間の人事交流を終え、戻ってきました因幡と申します。担当教科は化学で、部活動は箏曲部を担当しています。2年ぶりの福翔高校は以前にも増して活気があり、私も元気な気分になります。そのような皆さんを見ていると、私ができることは何でもやっていきたいと思えますし、私自身も様々なことに取り組みながらチャレンジャーとして頑張っていこうと考えています。高校3年間は人生全体から考えるととても短いですが、それらの経験や出会いは一生ものです。皆さんの人生がより良いものになるよう一緒に取り組んでいきましょう。



吉永 貴浩 (社会/地歴)

本年度の異動で福岡女子高校から参りました地歴科の吉永です。生徒の元気な挨拶を受けて、こちらも毎朝気が引き締まります。福翔高校は歴史と伝統を大切に守りつつも、新たなことに挑戦をしている学校です。新たな気持ちで一意専心、生徒の皆さんに負けない様に努力し、共に成長していきたいと思っています。誠意をもって全力を尽くしますので、どうぞよろしくお願いいたします。



内田 知明 (社会/地歴)

本年度、福岡西陵高校より10年ぶりに戻って参りました内田です。教科は地歴科で主に世界史を担当します。久しぶりの福翔は大変懐かしく、生徒会や演劇部などの生徒たちとの思い出が校内の随所に詰まっています。大変感慨深いものがあります。微力ながら福翔の皆様の役に立てよう頑張りたいと思います。よろしくお祈りします。



丹 和雄 (学校用務員)

今年度の異動で南区の横手中学校から赴任しました学校用務員の丹です。15年程前に福翔高校に勤務していましたが、なにか不思議な感じがします。近隣の小中学校特別支援学校9校の学校環境整備等を、私を含め8人で行っています。今後ともよろしくお願いいたします。



西原 信哉 (学校用務員)

今年度の異動で西区の吉岐小学校から赴任しました学校用務員の西原です。16年ほど前に、福岡女子高校で勤務していましたが、高校での勤務は2校目になります。福翔高校の所属にはなりますが、高校を含め周りの小中特別支援学校9校を、8人で環境整備等に行っています。よろしくお願いいたします。



向井 圭子 (芸術/音楽)

福岡女子高校から福翔高校へ異動となりました向井と申します。担当教科は芸術(音楽)です。10年ぶりの福翔高校ということとても懐かしく感じています。生徒の皆さんが生き生きと高校生活を送れるようサポートさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



内田 安信 (英語)

新規採用で着任いたしました内田安信と申します。母校でもある福翔高校で初任を迎えられたことを大変嬉しく思っております。現在の福翔高校にはまさに「熱・意気・力」の校訓を体現しているかのような、たくましく、そして元気いっぱいの生徒がたくさんいます。生徒の皆さんが安信(あんしん)して学校生活を送れるよう、チーム福翔の一員として尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



得能 美和 (英語)

4月より福岡女子高校から参りました得能(とくのう)です。担当教科は英語です。福翔高校の皆さんのさわやかな挨拶と勉強にも部活にも一生懸命取り組んでいる姿に元気をもらっています。生徒の皆さんが充実した高校生活を送れるよう、精一杯サポートさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

令和元年度 福翔高等学校 体育・文化部活動成績《2019年4月～6月9日現在》

剣道部

- ◆全九州・全国大会中部ブロック予選会
5月18日(土) 福岡市総合体育館
(男子団体 47校参加)
2回戦 福翔 4-1 九州
3回戦 福翔 3-2 糸島
準々決勝 福翔 0-2 福工大城東
(女子団体 41校参加)
2回戦 福翔 4-0 香住丘
3回戦 福翔 3-0 宗像
準々決勝 福翔 2-0 福岡
準決勝 福翔 3-2 城南
決勝 福翔 0-2 中村学園女子
5月19日(日)
(男子個人)
尾畑 2回戦敗退
吉良 第5位 県大会出場
柳奈 4回戦敗退
佐々木 3回戦敗退
(女子個人)
深江まい 2回戦敗退
深江ゆい 3回戦敗退
磯部 4回戦敗退
具島 第5位 県大会出場
◆全九州・全国高等学校剣道大会福岡県予選
6月1日(土) 福岡市総合体育館
(男子個人)
1回戦 吉良 ーメ 城戸(嘉穂)
(女子個人)
1回戦 具島 メコー 山崎(小倉)
2回戦 具島 ーメ 谷口(久留米商業)
6月2日(日) 福岡市総合体育館
(男子団体)
1回戦 福翔 2-1 嘉穂
2回戦 福翔 4-0 久留米学園
準々決勝 福翔 1-3 福工大源
(女子個人)
1回戦 福翔 2-1 筑紫丘
2回戦 福翔 1-1 八女学院
準々決勝 福翔 4-1 育徳館
準決勝 福翔 0-2 筑紫台

男子サッカー部

- ◆全九州・全国高等学校サッカー大会中部ブロック予選会
4月13日(土)20日(土)21日(日)・27日(土)・29日(月)
福岡フットボールセンター・春日公園球技場
福翔 4-3 拍陸
福翔 3-2 修徳館
福翔 0-0 筑紫
福翔 1-0 九州
福翔 1-0 筑前
中部地区1部優勝 県大会出場
◆2019年度福岡県高等学校総合体育大会サッカー大会県大会
5月19日(日) 福岡フットボールセンター・東海大福岡高等学校
福翔 3-0 福岡西陵
福翔 0-3 東海大福岡
県ベスト16

女子サッカー部

- ◆福岡県高等学校サッカー大会 女子の部
5月26日(日) 福岡フットボールセンター
福翔 0-4 海星

水泳部

- ◆福岡県高等学校春季選抜選手権水泳競技大会
5月18日(土) 福岡市西市民プール
古賀南々帆 9:40.83 800m自由形 第4位
5月19日(日) 福岡市西市民プール
古賀南々帆 4:42.50 400m自由形 第6位
石橋一馬 56:07 100m自由形 第10位
◆福岡県高等学校体育連盟総合体育大会水泳競技選手権大会兼全九州高等学校水泳競技大会予選会
6月8日(土)・9日(日) 福岡市西市民プール
古賀南々帆 800m自由形 第4位 9:37.29 九州大会出場
敷島一美 50m平泳ぎ 第3位 36.76
古賀南々帆 400m自由形 第3位 4:39.05 九州大会出場

バドミントン部

- ◆福岡県高等学校バドミントン大会予選中部ブロック予選会
4月27日(土)・28日(日)
(男子ダブルス3回戦)
下川・伊東 0-2 山口・五島(博多工業)
◆高校総体バドミントン中部ブロック予選会
5月18日(土) アクション福岡
(女子団体敗者復活3回戦)
福翔 1-3 若葉
(男子団体敗者復活2回戦)
福翔 1-3 福岡舞鶴

ソフトテニス部

- ◆福岡県高等学校総合体育大会ソフトテニス選手権中部ブロック予選会
5月3日(金)～5日(日) 名島運動公園
(個人戦 202ペア参加)
藤田・鳥羽ペア 1回戦敗退
銀賀・中西ペア 3回戦敗退
下川・岩永ペア 3回戦敗退
濱田・長野ペア 4回戦敗退
森・中野ペア 4回戦敗退
野田・仲里ペア 4回戦敗退
奈須・山田ペア 5回戦敗退
(団体戦予選リーグ 32校参加)
福翔 3-0 福岡舞鶴
福翔 2-1 須恵
(団体戦決勝トーナメント)
1回戦 シード
2回戦 福翔 3-0 筑紫女子学園
3回戦 福翔 1-2 福岡女子
(順位決定戦)
1回戦 福翔 2-1 福岡船越
2回戦 福翔 2-0 福工大城東
中部ブロック第5位 県大会出場
◆福岡県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技会
5月25日(土) 今津運動公園
(団体戦 各ブロック代表の20校参加)
2回戦 福翔 3-0 鞍手
3回戦 福翔 0-2 福岡西陵
福岡県ベスト8
5月26日(日) 今津運動公園
(個人戦 各ブロック代表の80ペア出場)
森・中野ペア 1回戦敗退
濱田・長野ペア 2回戦敗退
野田・仲里ペア 2回戦敗退
奈須・山田ペア 2回戦敗退

陸上競技部

- ◆全国高等学校陸上競技対校選手権大会福岡中部ブロック予選会
5月10日(金)～12日(日) 博多の森 陸上競技場
四元真帆 走高跳
相園春樹 砲丸投 円盤投 やり投
篠原侑似 やり投
葉山知哉 400m
菅原 渚 やり投 砲丸投 円盤投
神代雄希 砲丸投
小崎壮馬 400mH
田島利恵 円盤投
西村光太郎 円盤投
森本,小嶋,葉山,飯田 4x400mR
以上11名 県大会出場
◆福岡県高等学校総合体育大会陸上競技対校選手権大会
5月24日(金)～26日(日) 博多の森 陸上競技場
四元真帆 走高跳 6位
菅原渚 円盤投 5位 砲丸投 3位
以上2名 九州大会出場

ソフトボール部

- ◆県高校ソフトボール選手権大会
5月19日(日) 雁ノ巣レクリエーションセンター
福翔 5-4 糸島
福翔 15-0 九州国際大付属高校
5月25日(土) 福岡女子高校
福翔 11-4 中村学園女子高校
6月1日(土) 雁ノ巣レクリエーションセンター
福翔 0-7 三浦
県ベスト16

卓球部

- ◆福岡県高等学校総合体育大会卓球選手権大会中部ブロック予選会
4月27日(土)・28日(日)・5月3日(金)・4日(土) 福岡市立城南体育館
(女子シングルス4回戦)
高石 1-3 野原(中村学園女子)
中部地区ベスト32
水江 3-2 曾根(須恵)
(女子シングルス5回戦)
水江 3-0 興那覇(中村学園女子)
(女子ダブルス4回戦)
水江・高石 3-2 山城・上原(中村学園女子)
(女子ダブルス5回戦)
水江・高石 1-3 興那覇・井上(中村学園女子) 中部地区ベスト8 県大会出場決定
(女子学校対抗)
1回戦 福翔 3-0 筑前
2回戦 福翔 3-0 古賀寛成館
3回戦 福翔 3-1 玄洋
中部地区ベスト8 県大会出場
◆福岡県高等学校総合体育大会卓球選手権大会 福岡県大会
5月18日(土)・19日(日)・25日(土)
中間市体育文化センター・飯塚市第一体育館
(女子シングルス)
1回戦 水江 シード
高石 2-3 井上華(青豊)
2回戦 水江 3-1 江平(福岡海星女子)
3回戦 水江 0-3 橋本(希望ヶ丘)
(女子ダブルス)
水江・高石 0-3 高田・成瀬(慶成)
(女子学校対抗戦)
1回戦 福翔 2-3 小倉西

# 令和元年度 福翔高等学校 体育・文化部活動成績《2019年4月～6月9日現在》

## 男子バスケットボール部

◆福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール選手権大会中部ブロック予選会  
5月6日(月)・5月11日(土)・12日(日) 中村学園三陽高等学校・アクション福岡  
福翔 103-87 西陵  
福翔 75-100 中村三陽  
福翔 102-116 糸島  
福翔 69-91 宗像 **中部ブロック8位**

◆福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール選手権大会  
5月25日(土) 嘉穂東高校  
福翔 59-63 折尾愛真

## 女子バスケットボール部

◆全九州・全国高等学校バスケットボール大会 中部ブロック予選会  
4月28日(日)・5月3日(金) 福岡女子高等学校  
福翔 86-101 福岡講論館

## 男子バレーボール部

◆全九州・全国高等学校総合体育大会中部ブロック予選会  
4月27日(土)・4月28日(日) 福岡工業高校  
準々決勝 福翔 1-2 筑紫台  
(同率5位決定戦)  
福翔 2-0 香椎工業 **中部ブロック第5位 県大会出場**

◆全九州・全国高等学校総合体育大会福岡県大会  
5月25日(土)・26日(日) うきは市立総合体育館  
1回戦 福翔 2-0 稲築志耕館(筑豊3位)  
2回戦 福翔 0-2 柳川(南部2位) **福岡県ベスト16**

## 女子バレーボール部

◆全九州・全国高等学校バレーボール大会中部ブロック予選会  
4月27日(土)・28日(日)  
西陵高等学校・城南高等学校・久留米商業高等学校  
福翔 0-2 香椎  
福翔 2-0 海星女子(同率9位決定戦) **中部ブロック9位 県大会出場**  
福翔 0-2 誠修

◆全国高等学校総合バレーボール選手権大会 福岡県大会  
5月25日(土) 久留米商業高校  
福翔 0-2 誠修 南部1位

## コンピュータ部

◆Teenage Peeps  
4月28日(日) Love FM(ソラリアステージ内)出演

◆STAGE:0  
5月19日(日) 福翔高等学校  
チーム:PG13(太田・梅野・田中・石井・山川)  
1回戦  
対戦高校:創成館高校(長崎県)  
勝敗:負け  
チーム:FCS(小林・安村・田中・野島・井出上)  
1回戦  
対戦高校:遠賀高校(福岡県)  
勝敗:勝ち  
2回戦  
対戦高校:N高校(沖縄県)  
勝敗:負け **両チームオンライン予選敗退**

## 吹奏楽部

◆第51回定期演奏会  
5月1日(水) 福岡サンパレスホテル&ホール  
ゲスト:シエナウインドオーケストラ久木文氏、古本大志氏  
第1部クラシックステージ、第2部OB合同ステージ  
1700人を超えるお客様に御来場いただきました。

## 放送部

◆高文連福岡県高校放送コンテスト福岡地区大会  
4月27日(土) 西南学院高等学校  
森崎しずく 瓜生和鼓 大田愛理 寺崎香菜 4名出場



総合建設業  
一級建設士事務所  
不動産業・アパマンショップ柏屋店

## 柏屋殖産株式会社

取締役 会長 篠原隆義 (54回生)  
本 社 糟屋郡粕屋町大字  
電話(代表)092-621-1331番

Total office coordinator  
**HIRATA**  
オフィス用品購買サイト 代理店 **ASKUL**

有限会社 **平田紙文具事務機**  
取締役 会長 平田稔樹 (64回生)

本 社:〒810-0005 福岡市中央区清川3丁目31番1号  
TEL 092-531-0835 FAX 092-524-6333  
営業所:〒860-0059 熊本市西区野中3丁目5番8号  
TEL 096-359-6530 FAX 096-323-6900



博多のお土産

**めんべい**

代表取締役 会長

**山口 毅** (52回生)

創業 明治42年(1909年)

株式 会社 **山口油屋福太郎**  
〒815-8550 福岡市南区五十川1丁目1-1  
TEL 092-475-7777 FAX 092-475-7770

## 赤坂興産株式会社

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目12番12号  
TEL (092) 712-4213(代) FAX (092) 712-4214

取締役 会長 湯下 稔明 (60回生)



〒70にもいろいろ  
あります...

## 福岡テープ株式会社

工業用テープ  
包装テープ  
梱包機・梱包資材  
カッティングテープ  
カット絵文字制作

取締役 糸永 清二 (55回生)  
福岡市博多区那珂3丁目2-4  
TEL 092-411-3929(代)

## 税理士法人 吉田会計事務所

代表社員 税理士 吉田 茂樹

代表社員 税理士 吉田 扶久子 (62回生)

税理士 吉田 豊

〒815-0082 福岡市南区大楠3丁目2-16  
TEL 092-641-2012 FAX 092-524-0088

## トピックス

## 56回生傘寿祝記念ゴルフ大会

今年の第11回福商56回生ゴルフ同好会は丁度80歳の傘寿に当たり平成最後の記念の大会として3月12日(火)久山カントリークラブで開催しました。例年の会よりも若干参加者も減り寂しい感じとはなりませんが、3組12人難しいグリーンに悩まされながらも無事ホールアウト出来ました。

プレイ終了後、久山温泉の風呂で疲れを癒し、表彰式とパーティーは、お代わり自由のコーヒーとケーキで楽しい歓談の時間を過ごしました。

優勝は幹事の松本君、2位田中君、3位鳥井君(ベスグロ)でした。



また、9月11日の合同ゴルフコンペの多数の参加をお願いし、56回生の元気な姿を示したいと思っています。これからも健康維持に努めて、この会が永く続くように頑張っていくことを約束して散会しました。

なお、記念大会の記録として全員の順位表を掲載致します。

長 和紀(56回生)

56回生傘寿祝記念  
ゴルフ大会成績表

優勝	松本 忠敬 (6組)
準優勝	田中 勲 (6組)
3位	鳥井 正義 (3組)
4位	長 和紀 (7組)
5位	天野 辰慶 (5組)
6位	加峯 鉄也 (5組)
7位	久保 初雄 (7組)
8位	今井 英喜 (8組)
9位	春日 正弘 (2組)
10位	山口 孝雄 (7組)
11位	石井 政博 (5組)
12位	倉地 英一 (1組)

昭和25年速記部全国大会  
優勝記念品寄贈!

平成31年4月17日福翔高校歴史資料室へ、中根式速記競技大会2度目の全国大会優勝を果たした49回生の中村勝人さん、稲永篤さんが来室され、当時の賞状等を寄贈され



出利葉先生(右端)、中村勝人さん(右から5人目)稲永篤さん(左端)



ました。特に個人優勝もされた中村さんの速記を、故石村善左先輩(30回生)が自筆で翻訳された便箋や、「中根式速記一級」第壹號の免状、卒業式での

「速記優秀者表彰状」等、貴重な資料を頂戴しました。当時の話を伺いながら中村さんのすば抜けた才能に只々感心し、能力の凄さを感じた次第です。福商速記部は、昭和5年に誕生後、同7年から同36年まで通算7回の全国優勝の輝かしい歴史を刻みましたが、平成2年に閉部となりました。

お二人からも、速記部にはOB会がなく寂しいとの話もあり、早速、この記事を読まれた老若男女問わず、速記部OBの方々からの連絡をお待ちしたいと思います。昔話に花を咲かせてみませんか。

(連絡先0927-7119890 福商会事務局まで) 秋吉 紀生(79回生)

福翔奨学会へ40回生  
ご一同から寄付

平成31年3月14日、大戸教弘さん(40回生)が「40回生世話人代表の野中正十四さんか

らの意向を受け、学年として現金5万円を寄付したい」と来館され、母校、後輩のためにも使っても良いとのことから福翔奨学会へ全額寄付して頂きました。早速、野中さんに電話でお礼を申し上げたところ「療養中につき、大戸さんへお願いした」とのことでした。40回生の皆様、誠にありがとうございました。

秋吉 紀生(79回生)

※野中先輩は、平成31年4月26日にお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

福商会へ40回生  
ご一同から寄付

合同同窓会が終わった6月18日、大戸教弘さん(40回生)が来館され「平成29年度会費還付金4,200円及び30年度還付金11,600円合計15,800円を福商会に寄付いたします」と手紙を添えてお持ちになりました。「昨年来、同級生の計報が相次ぎ、連絡できる仲間がいなくなりまして。今後、40回生同窓の運営は厳しくなつたので還元額は福商会へ寄付します」とのことでした。有難く頂戴し、母校、同窓会のために使わせて頂きます。

40回生の皆様、3月に引き続き重ねてお礼申し上げます。ありがとうございました。

秋吉 紀生(79回生)

## 私の68年間の歩み

人生100年時代。ほんまかなあ、と思う今日この頃です。私、和歌山県橋本市在住の68回卒業生で珠算部に在籍。大阪市で約5年間銀行に勤め、退職後社会保険労務士業へ。

平成30年6月に働き方改革が閣議決定。労務管理の専門士業である社会保険労務士が再認識されました。

平成31年4月1日、新元号が、令和と発表。私、平成31年4月9日に顧問先の仕事で福岡南八〇ワークへ行き書類提出後、太宰府市の都府楼前駅で下車し、坂本八幡宮へ足を運び歴史を感じ取ってきました。

令和元年、福商卒業50年を迎える今日、人生を振り返れば、人生を大きく左右する出会いが度々ありました。そして25歳の時に山との出会いが…。

ある食堂で5歳年上の先輩から声が掛かり、何気なく山登りを始めました。日帰りの近畿の山々から、アルプスの後立山連峰の夏山縦走路。またテントを担ぎ、立山、剣岳、黒部ダム縦走路等へと。他に単独峰では、四国の剣山、鹿児島県の開聞岳へと導いてくれました。また厳冬の冬山ではテントを担ぎ、関東の八ヶ岳連峰、北アルプスの唐松岳、大山縦走路等を踏破しました。下界との違いは、冬山は過酷で半端では歩けないという事、山の偉大さ、山の厳しさ、そして自然の素晴らしさを体験する事が出来、「山男になれたかなあ」と思いました。これら登山の素晴らし

さと人生観を論してくれた方は42歳で没。人生の儚さを痛感しました。

40歳を過ぎての出会いでは、この25年間青少年健全育成の活動として、中学生硬式野球関西連盟に携わり、その間、福岡市へも試合で行く事ができました。

50歳を過ぎてからの出会いは、マラソン大会への出場でした。息子たちと3人で指宿菜の花フルマラソン、奈良フルマラソンを3回、宮崎青島フルマラソン、熊野路フルマラソン、福岡ドームハーフマラソン2回等に出場し、己にチャレンジし、ゴールを目指しました。約8年間のマラソン大会で得たのは、沿道の方への感謝の気持ちでした。途中で諦める事無く、完走できたのは、暖かい声援がゴール



奈良マラソンで有森裕子さんと

へ導いてくれたからです。

平成30年12月5日、全国社会保険労務士会50周年記念行事に、全国から社会保険労務士会員4,000人が東京フォーラムに集い、天皇皇后両陛下ご臨席のもと、三権の長も出席され、両陛下に館内の拍手が鳴り止みませんでした。その時私自身も大変感動し、目に涙を溜めました。この時、社労士業40数年間歩き続けてきたご褒美だと感じました。

令和元年、これからの世の中は、ロボット、AI時代へ移り変わっていきますが、より人間らしいコミュニケーション能力が求められる時代だと感じ取っています。また令和の時代は、私たちの経験を次の世代へ引き継ぎ、若い世代の会員の方は、更なる自己研鑽と、グローバル化社会を牽引して頂きたいと思えます。

最後になりましたが、福商会の皆様のご健康とご健勝を心からお祈りいたします。

後藤 清(68回生)

## 小林和子作品展

六月の色。この月の青は、五月の青春よりも一層深く他をきわだたせる青緑で、青海、紫陽花、花菖蒲などは日本の風土によくあつた色です。梅雨にぬれたそれらの花は、生きる強さと優雅さをくれます。雨音を聞きながら画架を立て思索する。ラジオの声は震えるようなピアノの歌、雨も、音も、色も、潤いのある生活をゲットしたかのようで、つゆもいいてよね。

「六月の花嫁」。純白のウエディングドレス。白は美しい、花でも白がいい。

白は強い、清潔、神聖、何色にでも変化できる。白は幸せの色なんだ。

キャンバスに、ジェッソを塗り、さあこれからと勢い込んで筆を取る。ところが手がすぐむ白キャンの美しさに押されるトホホな私です。

白は善で黒は邪。本当かな。「白鯨」で白は恐怖であった。白い死装束、白旗をあげる、白が幸せ色とは限らない。色を見る人の心の期待によってどのようでも動き出す、心の数だけ色は作り出される。色は自由で無数なのだ。無彩の世界ブラックホールにも漆黒の黒があつた。色は神秘、純白の花嫁の幸せを祈ります。

小林 和子(56回生)



作品名「交差点」

\*ジェッソ=アクリル絵の具の下地剤



個展会場にて

# 右手にメガホン左手にそろばん Vol.3

『東京アンダーナイト物語「著者・山本信太郎(52回生)」を読んで』

前号より続き

## 業界に40年君臨

福商魂の「熱・意気・力」についても先輩は今なお実践されておられます。私も「熱・意気・力」は、「情熱・心意気・知力」に置き換えて公私に取り組んでいます。山本先輩は、24歳で水商売に飛び込み、経営者として長きに渡りこの業界に身をおかれまして。そして、この業界に通算40年君臨されたという事は凄いいことだと思います。まれにみる偉大なお方です。ご本人のためゆめ努力とそれにご両親のDNAを見事に引き継がれたのでしよう。

著書の中で「信太郎、お前のおかげでわしは初めて水商売の名刺を人様に出せるようになった」と、父が喜んでくれたというシーンがありました。とても印象的でした。父と同じ水商売、東京に本店して成功したことを父が認めてくれた。「高い志」を持つことができた。これが先輩のエネルギー源だったのかと感服です。先輩は、皇族、政界、財界、芸能界、スポーツ界等々、多くの方々とお付き合いがありました。どなたでも地位や立場や身分が違ってても分け隔てなくお付き合いできる性格やお人柄が魅力だと思います。来店されるお客様は、世間的な立場があったり、社会的な立場上考え方や性格が違います。そんなお客様の「おもてなし」「お気遣い」の大変さは並たいていではなかったと思います。先輩は「話し方、お考え、ものの見方、身のこなし方」などすべてにおいてスマートでした。洗練されておりました。身なりもそうで

したが、人間性と言いますか、お話を伺聞きしていても「謙虚さ」や「寛容さ」と共に「純粋な考え方」で「物事の判断」がはっきりしておられました。

著書の中に「当方に非がある時は、何をさしおいても真つ先に先方に謝る。時には出向いて悪いことは悪いと頭を下げる。そうすれば相手は分かってくれる。どんな相手でも」と。この事は対談のときも話して下さいました。物事の見極め、常識での判断、相手の懐に入っていく、相手を案ずる・気遣うなどそんなところが魅力だと思います。詳細は割愛しますが、凡人にはなかなかできそうにありません。先に述べましたが「熱・意気・力」この言葉を今でも先輩は口にされています。高校時代のこの福商魂を！



第15代校長 長澤重嘉(43回生)書

「熱・意気・力」は高校の時は何気なく聞いて、何気なく使っていた言葉ですが、今あらためて噛みしめてみると「この言葉の奥深さ」を感じます。この言葉に込められた奥深い思いの実践、これこそが成功の秘訣

だったのかもしれませんが。人間的な魅力を培われたのかもしれませんが。良き文化、良き伝統になっているのではと思う今日この頃です。私がこれまで社会人として勤め上げることができた事、今日まで過ごしてこられたこの活力は、その源となる「情熱・心意気・知力」があったからではないかとあらためて感じています。山本先輩が長年経営されたこのクラブがどれほど凄かったのか！「規模と資金」「企画と実行」「期間と管理」などについても目を見張ります。

店の規模は、千代田区永田町に約400坪の地下1階の2階建て円形ホールです。建設に要した費用は、当時に1億4千万円、企画のメインは、クラブに「ショー(商)」を取り入れられました。しかも海外の一流のミュージシャンの入れ替わりの「オンステージ」。それから約30年という息の長さ。クラブの経営で30年間、「ヒト・モノ・カネ」の管理は、並大抵の苦勞では収まらなかったことでしょう。この業界でこの息の長さは驚異的です。素晴らしい業歴に驚きです。

## 「キャバレー上海」で4年間バイト

以前、神宮前に外食産業のお店がありました。当時、その会社は日本で一番大きな規模という触れ込みでした。1フロア約240坪に300席あるといわれていました。3〜4年でしょうか続いたのは。いつの間にか閉店してしまいました。誰もが知っている名前のお店です。その店は全国にあり、店のある地域の人は誰でも一度は行った事があると思います。

若者に人気のある食べ物扱う外食産業商売と酒を伴い女性が接客し、「ショー」を売り物にするクラブを同じように比較するのは疑問視されるかもしれませんが、いずれ

にせよ商売は難しいということです。外食産業の王様でさえ、神宮前という好立地条件でも、あの規模の商売を維持するのは大変だったのです。それを「ニューラテンクォーター」は、永田町で「ショー」をメインに取り入れ30年も輝きを放ったのです。

私が今まで経験し、知り得た知識では「商売は10年続けるのが難しい」と言われていました。私の20代の頃は日々の仕事をスムーズに終える事が一番でした。私は会社という組織の中にいましたので、何かと上司に相談して判断を仰ぎました。上司に伺いをたて、会社の方針に従って仕事をしていた。先輩は同じ20代という若年ながら「ニューラテンクォーター」で、既に経営者として自分で「考え」「企画」「行動」し店を経営(切り盛り)しておられました。私の経験からはとても考えられません。

お父様の店「キャバレー上海」で4年間バイトを経験されたという事ですが、それだけの経験でこの業界に飛びこんでいくという事は並大抵のことではない、大変な事だっと思えます。時代背景やいろんな条件の違いはありますが、現在の銀座ではオープンして6ヶ月位しかもない店もあると聞きます。そんなクラブがいくつもあると何かの記事で読みました。これは、今も昔も同じではないでしょうか？上手いくも、いかないも、経営者・オーナーの手腕によるものが大きいのではないのでしょうか？経営者・オーナーによると言っても漠然としています。考え方、経営方針、経営能力等々いろいろ要因がありますが、先輩の「ニューラテンクォーター」は、30年も続きました。これは歴然とした事実で、経営者が頼まれる人物だった。商才豊かで能力溢れた経営者だったという証です。

「さらば昭和」

「さらばニューラテンクォーター」

先輩は、若いときから映画に関心を持たれ、映画監督を目指されておられたそうですが、おそらくどんな業界、商売でもきつと成功なさったことでしょうか。「山本先輩の魅力」は、皆さん！この著書をお読みいただければ、何かを感じていただけるのではないかと思います。「先輩が約半世紀昭和と共に歩いた人生」について、この本を読んで私の思いの丈を述べさせていただきました。

★東京アンダーナイト 夜の昭和史

ニューラテンクォーター・ストーリー（平

成25年6月）著者あとがきから抜粋

『喜寿を迎えた今、私はこれまでの人生の中で、一番自由で、解放された毎日を送っているように思う。考えてみれば、ナイトクラブニューラテンクォーターを始め、水商売をやっていたころは毎日緊張の連続で、そんな夜の世界を私は40年以上にわたって走り続けてきた。今の私は組織という制約も、何のしがらみもなく、個人でやりたいことをやっていたらいい。このスタンスがなんと楽で、リラクセスできて、実に楽しい。一人の人間として、ゆっくりと物を見て、考える時間がある。そうすることで、見えなかった事柄がみえてきたように、自分がほんとうにやりたいものがはっきりしてきたような、そんな気がするのがある。（中略）いつものことながら、縁の下の力持ち、妻の努力と忍耐のおかげです……ありがとうございませう。』

★東京アンダーナイト（平成19年2月）

著者あとがきから抜粋

「思えば私が半世紀近く関わってきた「水商売」は、人と人とのつながりが大切な仕事である。

勿論それはすべての仕事に言えることだろうが、とくに私たちの業界は人と人との信頼だけで成り立っているような面が多く、私もそのことをいつも心がけて生きてきたつもりである。

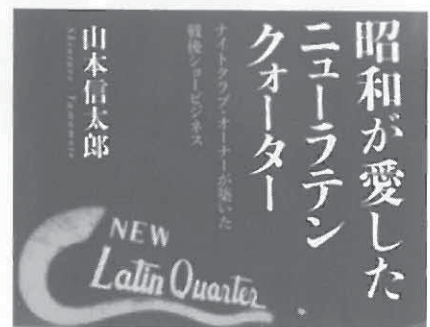
この本を書くにあたって、古い写真や資料を見直したり、手紙や本を読み返してみたり、私の記憶の引き出しの中にしまい込んでいたものが、思った以上にあることに気づいた。それは私にとって新鮮な驚きではあったが、それだけに予定より多くの時間を費やす結果となってしまった。

その間、新しい出会いもあれば、懐かしい方との再会もあった。そんな多くの方々の励みや力添えがなければ最後までたどり着くことはできなかったろう。ここであらためて皆様の温かいご支援にお礼申し上げます。（中略）

今日まで影に日向に私を支えてくれた妻と家族、そしてこの本を読んでくださったすべての読者に対しても、この場を借りてお礼申し上げます。深謝。

はるか遠く、懐かしい昭和という良き時代に存在した、東京赤坂の「クラブ・ニューラテンクォーター」この大人の社交場を舞台にした、本当にあった夢のような物語を記しておくことは、私に与えられた使命であったと思う。

「さらば昭和」「さらばニューラテンクォーター」生まれ変わることがあるならば、もう一度、あなたたちに会いたい。」



平成25年6月出版

先輩の著書に寄せて

私も、先輩に全く同感です。

「生まれ変わることがあるならば、もう一度、あなたたちに会いたい」という思いです。自分の人生を振り返る毎にまた、特にそういう思いになります。険の裏にいろんな方の顔が浮かびます。自分ではまだ人生の途中のつもりですが、この年になりますとなぜか感傷的に涙脆くなりました。

特にこの本を読んで昭和を思い出しました。「福商」での出来事も思い出してしまいました。どこかでいつも心の支えになっているのでしょうか。

以前、本当にあった出来事。どこか遠い世界、華やかで想像もつかなかった世界がこの本で身近に感じられました。遠い昔の出来事が、臨場感を感じながら、とても身近に感じられました。鮮やかに、当時の昭和の時代にタイムスリップして、当時のいろいろな事を思い出しました。懐かしさも同時に湧いてきました。

最後に「願ひ叶うならば、ニューラテンクォーターに一度行きたい」

「この先輩の著書に寄せて」私の思い、気づきを3回にわたり書き綴らせていただきました。感謝！（完）

〈映画化やテレビ出演のこと〉

「夜の昭和史」映画化のシナリオは、1989年アカデミー賞作品「レイン・マン」の共同脚本家ロン・バスとバリー・モロー（アカデミー脚本賞受賞）により書き上げられているそうです。

東京オリンピック開催頃に公開予定。また、ネットフリックスによるテレビドラマ企画があり13話構成で放映が予定されています。

是非観たいものです。乞うご期待！

投稿者：山内正信（70回生）  
協力者：榊田康義（53回生）

◆◆投稿者プロフィール◆◆



昭和47年卒業（第70回生）

平成15年10月「早期退職制度」に則りメガバンク退職。

平成15年10月GCT設立。

エグゼクティブマネージャーとして天津の企業と日中ビジネス開始。現在、TCGCで東京オリンピックのボランティアを目指して活動中。

「自分史発刊」される

おおこのひろ  
大戸教弘さん (40回生)

平成28年12月、「出会いと絆」〜かけがえのない人々と共に歩んだ道〜と題して自分史を発刊されました。

大戸さんは85歳まで現役サラリーマンを務められ、近くの買い物は自転車を使っていましたが、近年、ご家族からきつく止められているとのこと。

全国合同同窓大会は毎年参加され、2年前は、乾杯の首頭をとっていただきました。これからも、元気にお過ごしください。また、よろしく折念申し上げます。

◆略歴

昭和17年12月福岡商業学校繰り上げ卒業。昭和20年9月西南学院経済専門学校(現、西南学院大学)繰り上げ卒業。昭和23年12月西日本無盡株式会社(現、西日本シティ銀行)入社。昭和59年5月同行退職。同年6月山美建材工業株式会社勤務。平成26年9月同社退職。



青木進さん (66回生)

平成29年8月、「自分史」〜我が人生〜と題して発刊されました。

青木さんは福商会の事務長を務められ、また母校バスケットボール部OB会役員も歴任され現在、福岡市バスケットボール協会副理事長を務められています。

最近、奥様と悠々自適の生活を送っています。

◆略歴

昭和43年3月福岡商業高校卒業。同年4月三井銀行(現、三井住友銀行)入行。平成12年10月同行退職。ホウライ株式会社勤務。平成21年7月同社定年退職。平成22年10月福商会事務長就任。平成25年11月同会退職。



第5回「福笑お達者倶楽部」開催 〜ピンピン100歳〜

大型連休が明け、改元による「令和元年」の最初となる「第5回福笑お達者倶楽部〜ピンピン百歳」が5月15日(水)に40人の参加により福商会館で開催されました。今回は花村清二先輩(41回生)が舞を披露され、先輩のいつまでも若々しい舞姿に感嘆の声が上がっていました。続いて森英敏さん(57回生)ご夫妻による「杖道」の技、形が行われ、美しく、気迫のこもった演武でした。懇親会では「和気あいあい」と会食を楽しみ、同窓のつながりの強さを感じた2時間の集いでした。

(☎092-711-9890)

川瀬 哲雄 (63回生)

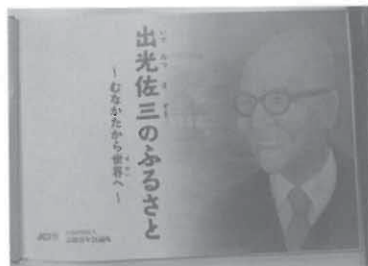


演武を行う森ご夫妻



舞を披露する花村さん

「出光佐三のふるさと」  
〜むなかたから世界へ〜  
幹旋のお知らせ



宗像青年会議所が発行した、絵本「出光佐三のふるさと」をご紹介します。

出光佐三先輩は、福商2回生で、最近では、映画「海賊と呼ばれた男」のモデルとしても脚光を浴びています。偉大な母校の大先輩を広く世に知らしめるために、或いは記念として、ご購入はいかがですか。

○価格1,500円+税。別途送料。

(お問い合わせ)

お申込み先…公益社団法人宗像青年会議所

(☎0940-39-7166)



どう しゅう  
同舟  
おう らい  
往来



山田 康夫さん (57回生)



山田康夫さん(57回生)は、地域安全のため「青パト乗務」と南区東若久小学校児童の通学時間に「見

守り隊」として、横断歩道に立たれていきます。持ち前の明るさから子供たちにも懐かれ、「青信号が点滅しようが。危ないけれど、青信号まで待ちなさい」「待ってるときは歩道の壁側で待ちなさい」と声を張り上げ、歩行者横断の際は黄色い旗で子どもたちを守り「おはよう。はい、渡んしゃーい」と博多弁丸出しで月に5〜6回、約30



子どもを見守る山田さん

分程度の活動をされています。大津市の園児巻き込まれ事故、川崎市の小学生殺傷事件等信じられない事件、事故が発生し、「俺たち、地域の者が守らないかん」と熱く語っておられました。

また、今年度からは地元自治会長にも推され、「じゃーしかとじゃー」と仰りながらも楽しんでおられる様子で、公民館で始めた「麻雀教室」には、山田先輩を慕う近所のご婦人方や噂を聞き付けた隣町の方も参加されるこのことで、ご本人の性格から推察するに、大変な賑わいを感じます。

「地域におしえわになつとろつが。そやけん恩返ししえなくさー」と、サラッと仰る明るい性格の山田先輩。後輩の一人として、ますますのご健勝をお祈りせずにはいられません！

秋吉 紀生 (79回生)

山部 力さん (94回生)



第69回福商会全国合同同窓会大会の実行委員長を務めた94回生山部力さんを紹介します。

高校時代はバスケットボール部に所属し、平成7年には宿願の全国総合体育大会(インターハイ)に出場し、見事準優勝という輝かしい歴史を作りました。ペンチ入りは出来

なかったものの、3年間バスケットボールに明け暮れた経験は今の自分の財産になったと断言しています。

高校卒業後、サラリーマンを13年経験した後、会社を立ち上げ「山部力保険事務所」のオーナーとして日夜頑張っています。

バスケットボールはプレイヤーとして、福岡市社会人バスケットボール連盟に「福岡クラブ」の一員でコートに立っています。また、同連盟の事務局長、福岡市バスケットボール協会の常任理事としても重責を担っています。

奥様も福商出身でバスケットボールに携わっており、今は長女がバスケットボールの選手として成長することを楽しみに指導と応援に生きがいを感じています。

また、コーチを務めている九州大学女子バスケットボールチームのレベルアップにも注力しており、バスケットボールから目が離せない毎日を送っています。

青木 進 (66回生)

梅野 竜太郎さん (106回生)



皆さんは、天神や博多駅で外国人観光客をたくさん見かけますよね？韓国や中国、最近では台湾や

香港からの観光客が増加しています。そんな中、福岡でインバウンド事業のお仕事をされているのが梅野竜太郎君です。大学卒業後、広告業界でPR、マーケティング、イベント

などの仕事を経験し、現在は外国人観光客向けに福岡・九州の魅力をPRする仕事をされています。

梅野君は「世界はますますボーダーレス化が進み、福岡にも海外からの就労や観光客がさらに増えてくることは疑いの余地がありません。日本が好きで外国人と私の故郷である福岡を結びつける仕事ができれば嬉しいです。」と語ってくれました。

現在、企業や自治体等と取引実績があり、多言語対応の動画・WEBコンテンツ制作やSNSプロモーション、マーケティングなどの相談が可能です。また4K動画、ドローン撮影(4K)も対応されています。

インバウンド関連、広告関連でお困りの際は、ぜひ梅野君にご相談ください!!

秋吉 紀生 (79回生)

QRコード掲載

FFJWEB サイト



動画サイト



福岡発のインバウンド事業「Feel Fukuoka Japan」  
ディレクター 兼 営業責任者 梅野竜太郎  
☎092-285-8700  
E-mail : umeno@actynetwork.co.jp

我ら福商(福翔)一家

PART 1

◇藤本浩吉 (68回生)

6月に開催された全国合同同窓大会で長男浩太郎が当番幹事として名古屋から福岡に戻り、同窓大会に出席しました。

その折に福商バスケット部の先輩と話をした際、父も福商出身であることを告げたそうです。その後、その先輩から福商会報に投稿を勧められ、福商一家に息子達のことなどを紹介することになりました。

私自身は、福商時代は野球部に所属し、県大会出場を目指して練習に明け暮れました。長男、次男、三男は福商バスケット部に所属、3年間、



左から敬太郎さん、浩太郎さん、竜太郎さん、父親の浩吉さん

中倉監督の下で厳しい指導を受け、活躍できたのも監督のお蔭と感謝しています。

◇長男 藤本浩太郎 (94回生・商業科)

平成7年にインターハイに出場し、エースキラーとして活躍。準優勝した立役者の一人。卒業後は日本体育大学に進み、1年生からベンチ入りを果たし、4年間インカレ優勝に貢献。大学での活躍により、日本リーグ(現Bリーグ)の三菱電機に入社し、現役(9年)とアシスタントコーチを務めた。現在は名古屋在住で名古屋経済大学(男子)バスケットボール部のヘッドコーチを務めている。

◇次男 藤本竜太郎 (95回生・普通科)

福商時代は2年生で兄(浩太郎)と共にインターハイ出場。平成8年広島国体に福岡県選抜の1人として出場し、ベスト4入り平成17年3月全日本クラブバスケットボール選手権に福太郎クラブの一員として出場し、全国大会初優勝を飾った。現在は父の会社(福岡市)で日夜奮闘中。

◇三男 藤本敬太郎 (97回生・商業科)

福商時代はバスケットボール部に所属し、3年生の時に福岡県代表として春の九州大会に出場。インターハイ・ウィンターカップとも県大会で福大大濠に敗れてベスト4。全国大会にあと少しのところで出場は出来なかったが、翌年98回生がインターハイに出場し、ベスト16。高校卒業後は福岡市社会人チーム「那珂クラブ」でプレーをした。現在は大阪市在住で印刷関係の仕事に従事している。

我ら福商(福翔)一家

PART 2

今回は可愛い?後輩の三世代福商ご一家をご紹介します。

◇初代 伊津子さん (60回生)

小手川家 三世代福商の始まりです。厳格なお父様の言い付けにより公立高校のみの受験で福商を選び見事合格。在学中はサッカー部のマネージャーを務め楽しい学校生活を送られたそうです。

◇二代目 真由美さん (86回生)

バイクの免許が取りたくて福商を選び運よく合格。免許を取ると目標達成したので学校に用がなくなり、別の目標に向かって邁進。引頭先生のお陰で何とか卒業し、なぜか銀行に就職。現在は明るいうちは保険業、暗くなると中洲で『マリリンのママ』を名乗っております。お店に行くとき先輩方や後輩達と遭遇



左から真由美さん、伊津子さん、涼恋さん

することもあり皆様に愛されるまでに成長致しました。

◇三代目 涼恋さん (116回生)

おばあちゃん家の三世代福商(福翔)の夢を叶えるべく受験し合格。母の背中を見て育ったのに、すすくと素直に成長しました。帰宅部でお勉強を頑張り、現在は大学生です。

涼恋ちゃんが卒業したので、昨年の第68回福商会全国合同同窓大会に3人仲良く出席されました。

始まりを作った伊津子さんとおばあちゃん孝行の涼恋ちゃんとそれを繋いだだけの真由美さんではありますが、家族としても先輩・後輩としても繋がりがあふれる事は素敵なことだと思います。世代が違いますが、それぞれの思い出違ふものだと思いますが、それぞれの思い出話ができるので楽しそうです。

次は四世代福商を目指して!!涼恋ちゃん頑張るね。松坂 容占(85回生)

(株)ピンズファクトリー

福岡市博多区豊一丁目9-18  
電話 092 (482) 7751  
FAX 092 (432) 8836

永島 光雄 (55回生)  
本村 智彦 (82回生)

## 歌い手への道

私は福岡商業高校を98回生として卒業しました。現在、歌手として福岡・大分・東京を中心として活動させて頂いています。高校3年生の時の文化祭で人前で歌う事の感動を覚え、歌手になりたいと思ったのがきっかけでした。最初は、その夢だけを追い求めて誰も知り合いない東京へ衝動的に飛び出してしまった私ですが、いま思えば一人っ子だったにもかかわらず否定もせずに送り出してくれた両親に偉大さを感じる年頃になってきました。

「東京」ひと言で言えば「広い」。この文章を書いてみますと、当時の記憶が鮮明によみがえってきます。右も左もわからない状態の中、「まずはどうやって生活していいか」と考えました。当然、音楽ではご飯を食べていけない訳ですからアルバイト探しから始めました。これは意外にもすぐ見つかり4日目くらいにはもう仕事を始めていたと思います。

ある程度生活の準備も整ったし本来の目的だった音楽をやり始めます。ところが早くも壁にぶつかります。東京という場所は日本全国から歌手を目指して集まってくる所であり、とにかく歌にしても楽器にしてもレベルが高いんです。福岡から出発する時の私は、少し歌には自信があったりもしましたが、完全にその自信も簡単にへし折られ、さらには歌が上手いだけでは通用せず人間性も磨かなければ応援さえして頂

ない。そんな世界だと初めて知る事ができ、「厳しい世界だな」と感じたのもこの頃でした。ただ現在活動されている方、音楽以外の著名な方でさえも、その道はほとんどの方が通過してアードバイスを頂いたり、お世話をして下さったりと叱咤激励を頂きはじめはできなくても頑張れば成長した自分に出会うことができたのも事実です。

私が学んだ定義ですが「自分ができないと思う仕事であっても、必要だからオファーがくる」というのがあります。まずはできないと思われたら仕事がないという事になりませんが、どんなに小さい仕事でも誠意を持って取り組まないと次に繋がる事はありません。一つ一つを大事にしていけば、いずれは大きな仕事もくると思います。これはたぶん音楽に限らず仕事は皆、共通していると思います。そんな事を考えながら、まだやめずに音楽を続けています。これをやり続けるためには理由はそれぞれあるかもしれない



藤谷 憲生 (芸名「翼太郎」) (98回生)

もしれませんが、私は一つだけ、「歌が大好きです」。ただそれだけです。そして、これからも歌の道を歩き続けていきます。もし見かけたらお声をかけて頂けるとうれいです。

## 法律相談

### 「民法改正（消滅時効）について」



弁護士 平井です。

120年ぶりに民法が改正され、消滅時効に関する民法の規定についても大幅に変更されることになりました(改正法の施行日は、一部の規定を除き、2020年4月1日です)。「消滅時効」とは、一定の期間、その権利を行使しないと、その権利が消滅してしまい、請求をすることができなくなるという制度です。現行法では、原則として、消滅時効は権利を行使することができる時から「10年」と定められています。例外として、工事などの請負代金が3年、飲食店の飲食代金が1年、商取引によって生じた債権は5年など、取引内容によって異なっていました。

この規定に関しては、原則10年という期間は長いのではないかと、取引内容によって消滅

時効の期間が異なる場合があることに合理性はあるのか、といった疑問が提起されていました。

このような意見があり、今回の改正で「債権の消滅時効期間は、債権者が権利を行使することができることを知った時から5年間行使しないとき、または権利を行使することができる時から10年間行使しないときのいずれか早く到達するときに時効によって消滅する」と変更されました。

短期消滅時効、商法502条に定められていた商事消滅時効が廃止されることとなり、消滅時効制度の時効期間と起算点の原則的な考え方が統一されることになりました。

以上のとおり、消滅時効の制度について大きな変更がありました。法律の施行日より前に生じた債権については、現行の民法の適用がなされることとなります。

したがって、改正民法が施行された日以降に発生した債権について適用がなされることとなりますので、適用関係については注意が必要です。

債権は気付いたときには消滅時効がきていたとか、消滅時効直前だったといったことがよくあります。回収について不安に思われた際には、そのまま放置せず、弁護士にご相談下さい。

弁護士 平井 章悟 (100回生)

福岡オフィス 092-791-1228

(弁護士法人 船越・平井・友岡法律事務所)

## 東京支部世話人会 笑顔の禰

元号が平成から令和に変わりましたが、福商魂は新しい時代へ続いていくと思います。我々東京支部「世話人会」は福商魂を引継いで行く心意気です。

3月16日に世話人会を行いました。メンバー30人と当番幹事14人に連絡を行い、当日は21人の方にご参加頂きました。皆さまの暖かいご協力に毎回感謝申し上げます。飲みながら、食べながら、様々な事を先輩後輩混じって話す顔は、皆一緒に笑顔でした。皆さんの笑顔が、世話人会、総会・合同同窓会を続ける原動力だと思います。

銀座のおでん屋で、心を温めて、足も延ばし、合同同窓会の打合せを行いました。当番幹事・吉浦由美さん（80回生）、昨年幹事・



井上素美さん（77回生）と75回生の田代典子副支部長、辻慎一さん、白井ミエカさんで、大いに盛り上がりました。

先輩当番幹事が今年の幹事と話している姿は、笑顔の禰を繋いでいるように見えました。この「笑顔の禰」には福商会の潮流があるのではないのでしょうか。

まだ見ぬ！次の福翔生（福商の後輩）に「禰を繋ぎたいものだ」と、つくづく感じた次第です。 永翁 利成（72回生）

## 太宰府支部「観桜会」

3月30日（土）当支部恒例の「観桜会」を太宰府天満宮本殿北側にある「松島茶屋」で開催しました。当日は、春爛漫の素晴らしい天候に恵まれて桜も満開で絶好のお花見日和でした。

第一部は「宝物殿」を当支部会員で太宰府天満宮の権禰宜である野村さん（78回生）のからいで入館料を無料にしてもらい、学芸員の方の案内で見学することが出来ました。

第二部は懇親会を開催し、総勢30人の参加で大いに盛り上がりました。石川理事長（60回生）に来賓のご挨拶をいただき、合同同窓大会当番幹事の94回生の山部さんと松永さんから6月16日のPRとお酒の差し入れを頂き美味しく頂きました。新会員4人の皆さんに挨拶してもらい、たくさんのお客さんがいる中、恒例により山下さん（66回生 応援団長）の大声での校歌と応援歌の斉唱で締め、盛会のもと終了しました。お土産



に梅ヶ枝餅と野田支部長（46回生）の「和光の手焼きせんべい」を持って帰ってもらいました。

当日は体調不良で欠席の方、年度末で仕事の為に欠席の方、気候も良く他行事と重なり欠席の方もおられました。かつてない30人と多くの方に参加してもらいました。94回生の松永さんは太宰府在住ということで早速入会を承諾いただきました。「こういう会があっているのを知らなかった」と聞き、まだまだPR不足だと感じました。

今後も懇親会のほか、「参加して良かった楽しかった」と言われる会にしていきたいと思っていますので、太宰府支部への入会をお待ちしています。

太宰府支部 幹事 大西 正則（62回生）



## 63回生花見会

絶好の桜見物日和に恵まれた3月30日（土）、福岡城跡の舞鶴公園で恒例の「63回生花見会」を催しました。

今年は21人の参加で、「ワイワイガヤガヤ」と近況を語り合い、ドイツ人の飛び入り参加や円陣を組んで校歌、応援歌を歌い、2時間半の宴を楽しく過ごしました。

1月にも新年会を開き「これからの人生を楽しみましょう」を合言葉に楽しくやっています。「63回生の皆さん！いつでも参加OKです」お待ちしております。

川瀧 哲雄（63回生）

第2回放送部OB会



昨年の9月に記念すべき第1回の放送部OB会を72回生と77回生とで開きましたが、今年の3月23日(土)に中央区赤坂の博多ふる里割烹(魚村)に店主/日野孝治さん(77回生)で第2回放送部OB会を開きました。

メンバーは前回参加の中村俊明(72回生)、松重幸二(72回生)、亀山嘉人(77回生)、中村勝豊(77回生)に加え、新たに白石左千子(70回生)、本田美苗(70回生)、大穂みつ子(72回生)、長野早苗(72回生)、白石博子(77回生)の計9人での親睦会となりました。

また、親睦会への参加がどうしても都合が付かないということで、瀬川かおる(70回生)が昼に駆けつけ、福商会館で70回生、72回生とのミニ交流会を開催しました。

70回生と72回生は共に放送部の活動を行っ

た先輩後輩の間柄。屋上で発声練習をやっていたこと。放送コンテストのため町に取材に出かけたことなど。また、都会線組は天神でうどんを一緒に食べてたね〜など。懐かしいエピソードがいっぱい湧き出しました。

いずれにせよ、卒業して40年以上過ぎているルートル集団ばかりのOB会ですが、もっと幅広い年代のOBの方も参加して頂いて輪を広げられたらと思います。

さて、前号にも書きましたが、放送部は伝統的に稀少な部員で継続しております。今年度の新入部員はゼロで、現在は2年生3人、3年生3人の計6人で活動しているそうです。

伝統ある放送部が今後もコンテストなど大いに活躍して頂くために、我々OBに何ができるのかを一緒に考え、この会をきっかけに放送部の年代を超えたコミュニティづくりを継続していきたいと思えます。どうかOBの皆さん、この記事をご覧になった方は幹事まで是非ご連絡をお願い致します。

在校生の皆さん!映像メディアや放送キャスター、アナウンサーなどに興味ありませんか?放送部は校内行事の放送係だけではなく、高校生ならではの放送コンテストへ向けて一生懸命活動しているクラブです。是非、放送部の活動を覗いてみて下さい。また、顧問の大野先生には今後の放送部についてのご指導を何とぞよろしくお願致します。

最後に、福商会の秋吉事務長には放送部OB会にご賛同ご協力を頂き感謝申し上げます。(女性OB氏名は旧姓で表記しています)

松重 幸二(72回生)

中村 俊明(72回生)

亀山 嘉人(77回生)

※フェイスブックにコミュニティグループを作っていますので、ご参加下さい。



第49回箱崎福商会

福岡市東区箱崎の福岡リーセントホテルで、令和元年5月25日、25人が集い第49回箱崎福商会を開催しました。

午後6時より開宴。山口先輩(54回生)の幹事代表挨拶から始まり、松本会長(56回生)、来賓の川瀧専務理事、長ひろつみ県会議員、向井さん(全国合同同窓会当番幹事、94回生)にご挨拶いただきました。向井さんからは今年度の全国合同同窓大会のアナウンス及び、同窓会記念品購入のご案内がありました。

そして、今回出席者の中で最年長の吉積先輩(53回生)より、箱崎福商会の成り立ちを解説していただき、長い歴史を支えてこられた物故者に対し黙祷を捧げた後、乾杯。



お互い杯をとりかわし、昔話に花が咲き、皆さんカラオケを熱唱。先程の記念品も多くの先輩方が購入されていました。あまりの賑わいについ酒の量も増え、あつという間に閉会時間。お開きは校歌斉唱、応援歌です。こぶしをブンブン振りながら熱唱する姿はまさしく「高校生」。なんとも輝いていました。

最後は「また来年元気な姿で会いましょう」と笑顔で終わりました。懐かしい旧友と素敵な時間を過ごした一夜でした。

酒匂 房信(95回生)

第49回箱崎福商会

### 東京支部 「総会・合同同窓会」

令和元年6月22日(土)、銀座ライオン7丁目店「銀座ビヤブラザライオン」で無事開催することができました。会場が銀座7丁目店に戻り、96人の方にご参加頂きました。

今年の当番幹事、78回生後藤君、松本君、片本さん、早川さん、79回生石黒さん、80回生吉浦さん、本当にお疲れ様でした。

世話人会の皆さまにもご尽力頂きました。特に、52回生大塚さん、長濱さん、53回生榊田さん、55回生水合さん、56回生西嶋さん、藤さん、57回生宇佐美さん、小寺さん、59回生吉村さんの平成時代を盛り上げて頂いていた方々に心より感謝申し上げます。時代が令和に代わり、干支の辰年から辰年



合屋支部長(63回生)のあいさつ



の69回生から81回生まで、卒業生が切れ目なく出席して頂いた事も、新しい令和に龍昇をもたらす予感を感じました。

85回生森藤さん、91回生清田さん、古川君、99回生比田勝君が今年も参加され92回生山下尚子さんの初参加があり、後輩に繋がる事と信じています。

来年は79回生、80回生、81回生の卒業生の皆さんに当番幹事という「役」を引継いで頂きます。同級生の仲間の繋がりを広げるきっかけになればと思います。

過去の先輩たち、70回生〜77回生も当番幹事がきっかけで、今では楽しく皆で集まっています。是非、次回幹事の皆さんもこれを

機に同級生が集まっては如何ですか。では、お待ちしております。

東京支部 事務局 永翁 利成(72回生)



来年また、お会いできる事を  
楽しみにしています!

### 115回生 成人式記念同窓会開催

1月5日土曜日19時30分から、「115回生成人式記念同窓会」がホテルイル・パラスツォで行われ、168人が参加し、大いに盛り上がりました。



中央、石川理事長(現相談役)と秋吉事務長 前列左、幹事の大島彩華さん



# シニア 頑張っています！

## 「博多にわか」を、察しむ

「あめたくさ、博多どんたくは、今年も奥さんと行くとなあ。」

『ごうたい。あたまは、毎年、かかさん（欠かさん）と行きよる。』

博多にわかには、江戸時代中期から庶民に親しまれ、今日まで継承され現在では、福岡市の無形民俗文化財にも指定されています。1人で演じる「一口にわか」、2人で演じる「掛け合いにわか」、劇仕立ての「段物にわか」に分けられます。いずれも世相を反映した話を博多弁で演じ、最後に同音異義語によるオチで笑わせる話芸です。

私と博多にわかの出会いは、定年退職後、62歳の頃で、お寺の新年会の演芸会で博多にわかの話を持ち上がり、博多にわか好きの門徒2人で「素人にわか」を演じたところ意外と笑いがもらえ、それ以後、町内会、老人会、同窓会等で演じたり、人を笑わせて自分自身も楽しむ様になり、老後の生きがいの一助となってきました。

元来、遊び心旺盛な私は多趣味で、釣り、旅行、スポーツ観戦、家庭菜園等、話題には事欠かず定年退職後の私は、会社人間から社会人間への転換は容易でした。



青柳 輝雄 (60回生)

博多にわかネタは、新聞、テレビ、日常生活の中で政治、経済、文化、スポーツ、旅行、自然現象等の関心事に気を配り、閃きがあると直ぐメモを取り、後で起承転結の会話形式でオチ付けて「一口にわか」を作る様になっています。そして身近に居る女房に試し聞きをさせ、笑いがもらえるかテストしています。笑いと感動は、免疫（NKキラー）細胞と脳細胞を活性化させ、病気の予防、ボケ防止、そして何より精神面でポジティブになり、笑いは健康づくりの妙薬だと思われま。遊び心は大切な人生の潤滑油及びエネルギー源だと実感しています。

# 若者の 投稿コーナー

## 福翔の一員として



私は、福翔高校を卒業後、鹿屋体育大学に進学しました。その後、体育の教員免許を取得し、

大学を卒業してすぐに福翔高校に勤務することになりました。現在、講師3年目になります。

高校時代は剣道部に所属し、菊池先生にご指導を仰ぎました。今は菊池先生の元で働き、指導者として、教員として、また人として多くのことを学ばせて頂きながら、母校で仕事ができる喜びを噛みしめています。

高校3年生ではキャプテンを務めさせて頂きました。よく私たちが菊池先生から言われていたのは「お前たちは、福翔という看板を背負っているんだ！」という言葉でした。この言葉を初めて言われたときは、とても深く、強く、心に響いて「福翔で剣道ができること、福翔を背負って戦えることに胸を張って試合に臨もう！」と思う事ができました。

今でもこの言葉を生徒に話している姿をよく目にします。私は、「このメッセージは、これから受け継がれていくもので、私自身も

後輩たちに伝えていかなければならない言葉なのではないか」と思いました。

福翔は、来年創立120周年を迎えます。これほど歴史があり、伝統が受け継がれている学校は他にあまりなく、これらを受け継いでいくのはやはり、O.B.O.Gの力が一番強力であると思います。そのため私は、福岡市教職員の本採用を目指し、母校で後輩の教育に努めていくと同時に、全国、世界に羽ばたく生徒を育てていきたいと思っています。

また、私自身も伝統を受け継ぎ、今も現役として行っている剣道で、生徒と同じように「日本」という目標に向かって、日々高校生と共に稽古に励んでおり、今年8月に開催される、教職員全国大会個人戦の出場権を初めて獲得し、夢に一歩近づくことができました。このように剣道を通して高い目標に挑戦する姿や、自分自身が全国の舞台で福翔の名を背負って戦う姿を見せることで、少しでも生徒の励みになって欲しいと思うと同時に、自分自身も全国の舞台に数多く立てるよう努力し、福翔の名を全国、世界に広めていけるよう貢献していきたいと思っています。

菊池先生が伝えてくださったメッセージには、もちろん在校している間は当たり前のこととであり、卒業した後の私たちO.B.O.Gの取り組みや行動もとても大切なことであること、この環境で仕事をさせて頂く中で改めて実感しました。今後、教えて頂いたことへの感謝の気持ちを忘れずに、福翔高校発展のために、日々精進していきたいと思っています。

永留 未来 (111回生)





毎年恒例の朝倉復興花火大会、「原鶴温泉泰泉閣」泊の思い出作り、今年も15人の参加をいただき、和気あいあいの2日間となりました。去年参加をしていた小嶋康博先輩（59回生）の追悼を兼ね、全員で黙祷を捧げました。たまたま会は、全国同窓大会の二次会を小嶋先輩のいるセンートルホテルで毎回来しませていただきました。一同感謝申し上げます。

令和元年たまたま会は、会長を10数年務められた大庭貞子先輩（55回生）から、西嶋正伸会長（61回生）に代わりスタートしました。学年を超え、先輩後輩との「コミュニケーション」を楽しむフリーな会になっております。

山本武先輩（30回生）、小嶋先輩と先立たれました方々の想いを大切に今後とも、たまたま会は楽しい会を目指します。皆様の参加をどうぞお待ちしております。

木庭しげ美（73回生）



仕掛け花火



ハイ、ポーズ！

## 堅粕公民館館長で 頑張っています！

### 添田 英幸さん（61回生）

堅粕公民館は、博多駅筑紫口から徒歩3分の立地で、各種会議、講演会、教室等、多くの市民に利用されています。

添田英幸さん（61回生）は、館長就任以来事務は専ら4人の職員に任せ、この1年間で3,000人の利用者増を果たし、今年で年間利用者数約31,000人を誇る堅粕公民館の「営業マン」、広告塔として走り回っています。当時、副市長から「公民館は一部の人たちだけではなく、多くの市民に利



用の機会を与えてください」との激励に奮奮し、東福岡高校ラグビー部監督や博多駅駅長等の講演会を企画し、実現されました。

「何かしら地域や地元の役に立ちたい」と感じながら、朝からテレビのお守り生活でしたが、月々金の9時から出勤の生活に激変し、毎日充実した生活を送っております。「来年3月までの任期を精一杯全うしたい」「役目が1期だからこそ全力で頑張れる」「2期なんて絶対無理。最も館長の定年は75歳だから」と明るい笑顔で話されました。

妹さん、娘さんとお孫さんも福商・福翔卒とのことで、「兄妹、親子3代福（商）翔一家」。次回、執筆をお願いします！

秋吉 紀生（79回生）



Ad Agency

株式会社 **春潮社**  
Shun cho sha

担当課長 隠岐田 二郎（93回生）

〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-12  
☎092-641-1031 ☎092-631-2690  
営業所/営業部 久留米

交通広告/電柱広告/開院・開業ツール/マス媒体広告/SP広告/屋外広告

www.shunchosha.co.jp

# 桜 さくら会だより

さくら会は、誰でも気軽に  
参加できる会。皆さんの参  
加を是非お待ちしております。

## ゲストを迎えて 「気楽な勉強会」

開催日 2月21日(木)

第146回定例会は、ゲ  
ストスピーカーに白水清道  
氏(75回生)をお迎えして  
初笑い落語×中尾坂を開催。

一部 一部の項目は「中村仲蔵」の落語。テンポ良し、はぎれ良し。  
演目、「三方一両損」の中身の意味が皆さんに通じて、よお！お見  
事！「人生を育ててくれた福商に感謝!!」

二部 玉竜旗連覇がかかった昭和51年。高校男児の輝かしい剣士達の粘  
りの上に「福商対P.L学園」の対戦の映像を観戦。皆、一言一憂しつつ、  
最後に福商優勝の四文字に会場は拍手で盛り上がりました。



【中尾坂】白水清道氏・高木隆博氏



75回生の仲間



【中村仲蔵】今年一両探してみませんか?



## 第8回グルメ巡り交流ツアー

★開催日 4月13日(土)★



今回のグルメ交流ツアーは、警固にあ  
る中華料理の専門店「吉興」さんにお邪  
魔しました。

おいしい中華とお昼から頂くお酒に、  
テーブル毎に話はずみ、一言ずつの自  
己紹介で新しい繋がりが生まれたり(?)  
当番幹事もグッズ両手に販売PRで汗を  
流していました。

最後にオーナー郭吉興さん(69回生)に  
トランプペットソロを聴かせて頂きハート  
もお腹もいっぱいになりました。

やはり福商仲間のお店巡りはいいです  
ね!!奥様と二人三脚でも息ピッタ  
リ!!お世話になりました。おしかったです。

次回は、貴方のご参加お待ちしております。



私、初めてオープントップバスに乗りました~!



会員さんの要望で2回目「大人の短い遠足」

# さくら会第14回イベント



主催/福商会 さくら会  
連絡先: 平田哲子

## 《ボウリング交流大会》

日 時: 令和元年9月1日(日)  
時 間: 午後2時からプレー開始  
場 所: ラウンドワン福岡天神店  
TEL: 092-720-8101

会 費: お一人様3,000円(プレー代2ゲーム、貸靴代、懇親会)  
※ボウリング終了後、懇親会のみご参加希望の方は1,500円となります

☆☆福商会館へお申込みお待ちしております☆☆

会費納入者

検索を簡単にするために卒業回生順に並べています。名前の下の数字で会費納入年度をあらわします。例：名前の下が36ならば、令和36年度まで納入済み。

平成31年3月末納入分まで全員記載しています。会費納入者

Table listing members with columns for name, birth year, and membership year. Includes categories like 31回生, 32回生, 33回生, 34回生, 35回生, 36回生, 37回生, 38回生, 39回生, 40回生, 41回生, 42回生, 43回生, 44回生, 45回生, 46回生, 47回生, 48回生, 49回生, 50回生, 51回生, 52回生, 53回生, 54回生, 55回生, 56回生, 57回生, 58回生, 59回生, 60回生, 61回生, 62回生, 63回生, 64回生, 65回生, 66回生, 67回生, 68回生, 69回生, 70回生, 71回生, 72回生, 73回生, 74回生, 75回生, 76回生, 77回生, 78回生, 79回生, 80回生, 81回生, 82回生, 83回生, 84回生, 85回生, 86回生, 87回生, 88回生, 89回生, 90回生, 91回生, 92回生, 93回生, 94回生, 95回生, 96回生, 97回生, 98回生, 99回生, 100回生.

藤木 啓子	堀川 則子	松岡 辰子	的野 陽子	三原 一枝	渡辺 房子	赤司 寿	安土 博章	安部日品司	天野 重瑠	池田 安麿	石川 完治	石津 眞澄	石田 忠義	石田 昌道	磯部 誠一	糸永 清一	上野 邦輔	上村 浩	浮田 泰夫	牛尾 靜雄	梅津 武敏	大井 虎輝	大神 治幸	大西 清	大峯 徳男	表谷 勝	甲斐 秀明	金丸 勇	木村 薫	木村 博昭	肥塚 泰	後藤 幹生	坂井 眞雄	白水 英喜	関 修治	瀧田喜代三	藤 義昭	
永島 光雄	奈良崎 毅	西村 直大	秦 芳宣	福島 勝也	藤野 忠義	藤野 久和	古城戸安秋	前田 昌敏	松崎 勝巳	水谷 廣	南原 勉	森田 博章	森 康幸	森山 裕繁	安河内 悟	山内 孝夫	山口 貞嘉	山崎 清蔵	山根 建次	山本 昌三	吉開 敬祐	米澤 二郎	荒巻 和子	安藤 盟子	池田登代子	泉 美也子	井上 節子	入江 照子	大内田静子	大庭 貞子	北 嘉与子	小嶋 敏子	坂本 國恵	下田七口子	高田奈津江	田中 和子	中尾 光子	濱田由美子
原 時恵	東野 勝江	榎和田正子	溝口 敬子	武藤 澄子	本村トミ子	森夕子	安川美智子	結城千鶴子	別科9回生	大久保笑香	堀 道枝	青柳 秀瑠	阿部 勝喜	天野 辰慶	天野 勝	荒巻 弘祐	石井 政博	井下 尚志	石村 泰久	市村 義光	稲田 敬男	井上 淳策	今井 英喜	入江 清仁	印藤 昌修	江口 巧	大崎 信昭	大場 三郎	春日 正弘	加筆 鉄也	久保 初雄	倉地 英一	古賀 義孝	小谷 武司	権藤 康熙	讚井 勝美	篠崎 絃之	
下田 豊一	白木 征男	田中 勲	田中 國昭	谷口 敏雄	長 和紀	堤 隆夫	鶴田 義明	藤 弘	戸川 英二	富永 泰誠	鳥井 正義	中野 修	中村 豊	中山 三郎	成吉 幸一	西嶋 軍治	花田 正路	原田 政幸	半田 紘	日永田英喜	平野 孝司	福島 功	藤木 幸博	藤崎 秋嘉	船越 光敏	古宮 信弘	松本 忠敬	松本 良平	三浦 功人	宮崎 陽一	宮脇 雄二	百田 嘉弘	安武 文明	安永 儀也	矢部 進	山口 孝雄	山本 淳祐	結城 隆
吉木 良一	米田 光信	丸丸 壽	渡邊 哲彬	朝日 桂子	阿部 悦子	阿利 清美	有村 和子	一柳 英子	神谷夕子	貴道マユミ	宇保 洋子	倉富 淨子	小西日出子	小林 和子	後藤千恵子	高橋 愛子	田坂 淑子	豊嶋 昌代	中島 幸子	仲 由貴子	西島 和代	野村 道子	日野山信子	廣渡 順子	藤島 順子	藤浦力不	藤木マサ子	藤田 純子	藤山 登子	二村小夜子	古野マユ子	松井 敦子	三好 紀子	村岡 藤子	八丸恵巳子	吉田 益美	定時制1回生	
立川 洋蔵	松島 輝男	丸尾 信行	阿部 国明	阿部 高明	石橋 徹也	今井 勝彦	入江 英夫	岩田 良三	宇佐美 隆	占部 義孝	大神 正昭	岡本 国昭	越智 英之	加隈 孝明	梶塚 清	門田 邦夫	神脇 純孝	川原田和平	河村 德行	楠山 良朗	倉掛 清隆	倉掛 清隆	古賀哲次郎	小寺紀佐武	後藤 和弘	佐々木正昭	篠崎 哲一	柴田 信幸	柴田 三雄	清水 将英	居石 和之	田原 清文	友池 治彦	仲尾次 弘	中嶋 芳勝	中村喜八郎	中村 成一	長尾 末雄
西原 隆	原野 保之	平井 孝明	平島 健二	廣川 時男	藤井 一生	堀内 英明	前原 宏昭	松田 光明	松本 慎吾	水谷 健次	光安 幸敬	村津 茂	持田 一臣	森 英敏	安河内 徹	山口 政秀	山田 康夫	山野 元輝	吉村 公良	浅倉八重乃	海崎 俊子	梶原智恵子	加勢田誠子	菊池眞佐子	児嶋 律子	佐藤 伸子	白濱 典子	杉浦 妙子	須永美紀子	高岡千代子	武内 幸子	智原 政枝	原 朝代	藤井 絢子	古川 道子	馬瀬 紀子	水田寿美子	光安 秀子
光安 芳江	水戸 利枝	村下英都子	村山 暁	八尋 紀子	山岸眞由美	山本 小松	吉井のり子	渡辺 早苗	小林由希雄	白木 英吉	辻 正行	宮本 信行	重藤 千鶴	58回生	秋丸 武士	秋吉 春香	麻生 武三	井上 光彦	上杉 百正	牛島 輝雄	大里 一生	岡田 雅晃	岡本 兼治	岡本 光史	越智 基行	鬼鞍 信孝	梶谷 照彦	釜堀 勲	森 静樹	北垣継一郎	熊本 嘉信	古賀 徹	小林 南男	小森 正敏	堺 恭之	佐々木 均		
篠崎 貞義	篠原 秀明	篠原平次郎	柴田 利広	柴田 光男	清水 勝人	下川邊愛一	白木 英治	白水大次郎	進 九三郎	末松 勇三	平 慶典	綾部与志郎	高田 直美	高野 征男	椿原 靖夫	長野 哲也	西村大戸志	西村 好包	野上 正	橋本 巖	久野 卓治	福与 克己	原田 松美	藤木 肇	戸次 脩	松浦 豊喜	松嶋 輝通	真鍋 仁輔	水上 敏男	村中 光夫	森 彬	森 柁樹	安河内孝好	山内 光	山口 利勝	山下 光吉	山根 英樹	山見阪 晴
山本 久幸	吉住 正隆	吉田 和男	吉村 壽夫	荒尾 元子	井上三枝子	梅本 昭子	大數 澄子	岡本 房子	片山 和子	金丸 敏恵	加茂 孝子	近藤 睦子	柴田 直子	下門 栄子	杉本 恵子	園田 靖子	田所嘉代子	角田 満子	傳 美代子	中嶋 和子	永翁 洋子	納富満智子	橋本 牙子	長谷川紀始子	福田 洋子	藤谷 敦子	船越 弘子	古川 伸子	保原 操子	正木 幸子	松本夕三子	南 公子	森 敏子	柳原多恵子	山岸美恵子	山口 節子	山本 章子	吉田 征子
吉村 和世	古賀美智子	坂口八重子	田中 和子	知念 典枝	山本 裕子	曾木 東城	高橋 哲二	寺嶋 洋	柴田アイ子	59回生	青柳 英雄	秋山 聰	池田 健二	池田 大海	石川暢一郎	井下 澄夫	井田 正之	市丸 興正	伊藤 俊治	糸山 信行	井上 孝史	岩崎 孝美	内田 建一	内海 正剛	大島 正幸	大坪 國男	岡田 弘	小川 敏	鬼木 勝和	鬼木 偉雄	小山 康雄	片山 紀雄	菊池 信	清原 藤人	國崎 學	古泉 仲夫	古賀萬須美	小西 啓介
許斐 克彦	小林 孝雄	佐田 秀文	篠崎 文彦	白木 正助	末松 昌樹	瀬戸 俊二	曾木 東城	高橋 哲二	寺嶋 洋	藤 昌廣	藤 洋之助	鳥飼 正勝	仲山 博文	永江 勇雄	西 拓實	野田 彰	箱島 忠行	花田 武敏	東 嘉文	藤井 昭弘	藤本 一	増田 稔	松井 捷	丸山 博美	三島 毅	三島 稔	満生 博文	三苫 正昭	宮川 隆	宮田 政夫	宮野 正勝	三好 淳悟	森岡 義昭	森 武俊	森 武紀	安西 豊毅	安松 昭一	八尋 茂忍

会費納入者

廣瀨 三枝	早田 玲子	羽野 恭子	羽瀨工三子	橋本 輝子	野村 幸子	西田 倫子	中森 昭子	堤 昭子	竹内 絹子	薄 鈴子	坂本 和子	堺 宣子	古賀 洋子	古賀 英子	黒木 牧恵	栗栖君代子	國武 浩子	久家 貞子	川波美智子	大庭 瑞子	太田 昌子	大田 昭子	大里那華子	大神トク子	江川 妙子	入江 陽子	泉田 順子	安藤 紘子	荒木 康子	鮎川ヤス子	天本 洋子	浅野 末子	吉村 春仁	吉松健太郎	吉武 政昭	吉川 陽一	吉岡 達也	吉浦 義臣		
1	7	1	H30	H30	H30	6	39	4	9	8	1	3	5	3	H30	4	H30	2	H30	5	4	9	1	4	2	2	1	5	H30	2	7	3	2	1	3	3	1	3	1	9
大山 繁生	太田久仁彦	大島 健二	江崎 征二	江口 幹彦	瓜生 元治	梅津 敏男	梅田 輝夫	上田 英喜	今林 宏機	井上 信男	井上 智朗	伊藤 紘司	磯田 一徳	石村 正明	石川浩一朗	池浦 竹彦	青柳 輝雄	60回生	深川 隆基	定時制4回生	矢野 幸子	本永 禎子	松本 輝子	澄川ワカ子	川口美智子	別科13回生	吉田 怜子	山田美智子	山下萬里子	山口トモ子	山口 照美	村瀬 昭子	迎 壽代	南 美智子	馬渡美津子	松本 網枝	藤田喜代子	藤田 昭子		
1	11	7	3	1	3	3	2	1	H30	2	4	2	H30	1	34	47	H30	6	6	H30	3	3	3	1	1	3	1	H30	1	3	4	2	7	H30	14	2	1	1		
山口 雄三	柳池 賢丸	室井 睦生	宮田 勝則	宮崎 伸博	三浦 博幸	真子 紀男	藤田 明彦	藤井 紘一	福井 圭佐	廣田 昭俊	平松 孝介	平地 秀二	伴 武司	半田 耕典	野上 嘉良	西村 悦夫	西内 明	中野 清二	中野 清志	富田 一幸	藤 和幸	谷口 泰嗣	未安鴻一郎	白石 寛嗣	篠原 裕治	権藤 国栄	小柳 隆昭	小室 義隆	許斐 克志	栗山 茂	栗秋 詔和	倉員 和也	角釋 哲夫	柿原 和人	落石 好彦	尾崎 武利	小川 穰	岡部 忠男		
5	2	1	18	3	1	2	1	9	4	5	4	H30	H30	H30	H30	H30	16	2	3	26	2	5	H30	7	H30	H30	H30	H30	4	4	H30	H30	H30	1	4	3	2	2	2	
奈須 康子	中村千恵子	中村 忠子	中峰志津代	寺崎 陽子	辻 照代	千綿 初代	近田香代子	立山 初代	角倉伊津子	篠原 綾子	佐々木雅枝	坂口 加乃	酒井 昭子	郷田 照代	小西 哲子	小柴 純子	河野加代子	桑原 良子	黒木小夜子	栗秋 和子	熊野 滉子	岡田 伸子	大賀ノリ子	江口 弘子	模木美智子	岩見 静香	岩城由紀子	岩井 次代	彌永 郁子	板谷 茂子	案浦 則子	安部美智子	阿部 豊子	吉村 祐治	吉田 茂文	湯下 稔明	山崎 茂之			
H30	H30	1	1	H30	3	H30	3	23	H30	4	1	5	1	H30	6	H30	2	4	4	1	5	2	2	H30	1	2	5	3	H30	1	8	1	H30	27	25	1	1			
添田 英幸	角倉 正男	薄 浩達	末松 隆	進藤 大義	島名 鞏	佐藤 康典	坂部 紘二	酒井 正浩	郷原 誠一	古賀 正敏	久芳 正隆	金子 浩文	金堀 孝昭	織田 雅昭	岡 久利	岡口 靖夫	大橋 重治	上野 武信	井上 辰馬	石丸 克敏	石川 憲次	阿部 武次	青木仁一郎	61回生	楠山 寛子	定時制5回生	藤野 久代	別科14回生	山本 敏子	山下 速子	諸富久美子	森 清子	南川恵津子	松本こよの	船越 澄枝	樋口 嘉子	西島喜代子	西岡恵美子		
2	H30	5	H30	1	3	H30	4	H30	6	1	18	10	1	2	8	2	6	19	5	1	3	2	H30	H30	H30	2	2	1	H30	H30	3	1	H30	H30	3	1	1			
阿部喜久子	朝倉ト三子	青井加津代	吉田 隆顕	横竹 正俊	山本 宏之	山口 幸生	山川 嘉信	森 正知	牟田 昇	松本 泰助	松岡 孝	益井 健	藤松 英昭	平山 一夫	平野 雅彦	平田 博之	平尾 誠	原 正道	早苦 寿夫	浜本 政明	花田 正三	花田 勝彦	服部 敏泰	西嶋 正伸	長野 稔	永島 洵	仲西 茂久	中田 和幸	内藤 博	土岐 勝	藤 義昭	田村 清	田部篤二郎	高橋 正	高野 忠義	高川 博				
H30	5	4	3	12	1	8	H30	4	H30	2	1	1	H30	H30	1	2	1	3	2	5	3	4	H30	3	4	5	H30	H30	3	3	2	4	17	3	H30	2	2			
三瀬美津代	松下 泰美	増永 志信	堀江 君子	花田 眞弓	花井 祝子	服部 捷	畑野 行子	西谷 敏子	仲村 妙子	中村夕工子	中西 雅子	土岐美佐子	徳永 良子	谷口 幸子	田中トヨ子	竹本 幸子	武田 素子	竹内 高功	滝浦 純子	高橋 順子	高野 芳子	園田 恭子	末松 月子	嶋田 末江	柴田日出子	重定 靖子	志岐富美子	佐々木美代子	坂井 光代	佐伯千代子	鬼倉 安子	大森 妙子	大谷 勝代	大石真理子	江藤 幸子	岩永 好子	今村 和子	池邊 郁子		
H30	2	H30	1	2	1	H30	4	2	4	3	H30	2	H30	3	2	8	H30	2	3	H30	H30	4	H30	1	4	H30	H30	H30	H30	H30	5	H30	1	H30	3	3	H30			
藤田 昭生	久野 康裕	馬場規矩夫	花田 毅	萩原 敬美	野満 寛	中山洋治朗	土屋 智彦	高田 英夫	高尾 信忠	杉田 隆正	神宮 一朗	白石 雅彦	清水 武好	篠崎七三郎	隈 善博	草場 征二	北古賀弘幸	河辺 吉幸	川添 健二	樺田 広明	柿添 建二	鬼木 智明	荻野 明男	岡見 宣沙	大西 正則	大神 昭雄	入江 淳	安達 新吾	62回生	渡辺 勝治	龍 秀士郎	光安 弘夫	定時制6回生	渡辺 洋子	吉村 清江	山田ルミ子	宮原 孝子	宮城 早苗		
1	H30	H30	1	H30	2	2	H30	H30	6	9	3	10	H30	1	1	1	1	3	3	4	5	2	H30	1	1	26	5	H30	H30	H30	4	2	H30	H30	5	3	H30	2		
光安 初代	松谷 絹子	松尾マ子子	松浦イツ子	松井美代子	増井 淳子	野依 節子	西浦ツヤ子	榎崎美恵子	長野恵美子	富安 和子	田中久美子	武田 澄江	竹下 勝子	砂川 貞子	末次佐枝子	佐土原敏子	坂本 昭子	小林 征恵	古賀 昱子	草場 孝子	金ヶ江洋子	大武 節子	大崎美佐子	浦部夕子子	今林 弘子	井上 清子	泉 時子	阿部 栄子	吉原 廣治	山本 剛一	山口 利彦	柳原 裕三	柳ヶ水賢治	森山 忠明	森光 博之	三好 健一	光安 隼人	古川 敬吾		
4	H30	4	2	3	H30	6	1	2	4	1	H30	11	H30	H30	3	4	7	1	3	7	2	1	2	4	3	1	3	H30	H30	5	6	H30	5	1	8	H30	1			
野北 克之	長野 義亮	永田 利明	中野 俊雄	朝重 義彦	徳重 省一	塚本 要助	千葉 安生	田中 大作	高田 康雄	関 陽之祐	白浜 和樹	栄 光照	合屋 勇造	小森 馨	兒島 正仁	川鍋 正行	川瀧 哲雄	内海 清	上野 功一	井上幸太郎	井上 清	伊藤 博	伊藤 忠	石橋 健次	石橋 博之	伊藤 準一	浦部夕子子	今林 弘子	井上 清子	泉 時子	阿部 栄子	吉原 廣治	山本 剛一	山口 利彦	柳原 裕三	森山 忠明	三好 健一	光安 隼人	宗貞 澄枝	
3	5	1	H30	H30	33	9	1	2	6	4	10	6	H30	H30	33	11	2	H30	6	1	1	16	H30	5	8	H30	2	4	3	11	11	22	H30	1	2	1	15	2		
次郎丸博美	柴田 文子	佐藤ひろみ	齊藤久仁子	黒澤千賀子	窪山 春美	小島都美子	緒方 友枝	梅崎多恵子	浮田フミ子	今福マヌミ	今林 治美	井上 光子	井上 節子	井上 桂子	井上 京子	伊藤 淑子	磯 博子	石井みどり	飯田喜美子	阿部 五月	青柳 栄子	山本憲一郎	山田 和明	山下 信雄	屋部 憲次	矢野 卓爾	矢野 賢司	安谷 邦宏	安武 弘雄	森上 博次	宮本 光明	実洲 一也	松田 五郎	本田 徳治	細井 正臣	羽野金次郎	波多江俊矢	野村 利幸		
2	H30	4	3	H30	7	5	1	2	3	38	9	1	H30	1	16	5	4	4	2	21	2	29	2	1	H30	4	5	2	17	5	8	3	12	1	H30	1	1			
井上 康市	稲益 政晴	石橋 泰男	池添 昇	井久保敏信	青木 英世	64回生	和氣由利代	安河内トトリ	薬師寺幸子	森岡 房子	森岡 三枝子	本石美枝子	宮本 洋子	水口 良子	萬福 公子	万野 和子	松隈 邦子	松岡 絢子	堀 綱子	船越 怜子	広瀬由紀子	引地 末子	橋本久美子	永利 幸子	中山 静香	中村 幸子	中野 詢子	中西 恵子	富田 洋子	鶴田 秀子	田中 規子	田代 道子	竹島 保子	高田千恵子	妹尾美貴子	角 加代子	鈴木 和子			
4	4	H30	10	1	2	2	4	1	5	3	H30	3	H30	3	H30	4	4	5	H30	7	1	3	2	4	5	4	5	4	1	6	7	1	3	3	1	5	7			

吉井 薫	山本 達雄	山北 幸雄	安河内維仁	安河内敏一	森山 良作	宮本 正純	宮内 金次	松野 正憲	前川 博行	藤嶋 清隆	福嶋 郁之	平田 椋樹	表野 豊	畑山 正壽	橋本龍一郎	野口 寿	根上 晃	西野 安夫	西 彰禮	友納 繁	友繁 良春	友岡 元紀	谷 繁	高木 宗茂	副島 啓一	陣内 幸雄	白岩 正人	堺 誠一郎	合野 政弘	栗栖 健一	久保 東彦	岸川 博義	尾崎 耕治	奥野 俊明	奥田 則幸	上田 啓蔵	上木 政章	井上 幸雄		
5	H30	H30	11	H30	1	11	5	5	2	2	H30	8	5	5	1	9	11	1	H30	H30	H30	2	1	13	3	1	1	H30	3	8	16	1	3	10	H30	6	6	2		
大神 博	吉村美智子	山本 芳子	山下 敏子	毛利 泉	宮本夕夕子	宮崎 勝美	水崎美和子	宝蘭 史世	藤本 幸代	平山登代子	田村登美子	田中 順子	武内眞由美	真藤 瑛子	桜川 房子	坂井由紀子	合野 豊子	小山なほみ	行徳 素美	吉瀬美恵子	菊池フシ工	河津 憲子	片山満寿美	梶田美奈子	鹿兒島照代	尾上美恵子	大崎 順子	榎下 清子	内野恵美子	上木 節子	井上美和子	有家 初美	吉里 勇							
5	H30	H30	7	H30	16	2	8	3	4	3	11	3	2	5	6	2	3	H30	1	4	2	22	H30	H30	4	8	4	1	H30	6	H30	5	1							
鈴木 淑子	杉山のみ子	下川 京子	権藤かおる	小柳 裕子	小南千枝子	木藤 絹代	菊池 則子	金子 麗子	片山 幸子	川西加代子	小田やよい	井上美美子	池田富美子	羽口眞智子	永岡恵妮子	鶴田 恵子	田村登美子	矢木 雅夫	宮重 美信	藤田 茂生	福島 敬三	花房 篤司	中村 博	高田 芳昭	下川栄次郎	柴田 義幸	境 泰男	小柳 順治	桐谷 泰幸	吉瀬 勝美	岸田 忠男	川原 三泰	上野 主治	井上 透	井上 俊一	石川 智通	秋本 廣幸	森山 勇二		
H30	H30	4	1	3	2	5	1	3	H30	13	4	2	H30	1	5	H30	18	2	4	7	1	3	4	1	25	3	H30	6	5	5	1	7	H30	H30	H30	H30	H30			
秋田リツ子	合原 明子	吉原 康展	吉住 英男	山下 博司	山下 久和	山崎 寛治	矢野 榮治	諸岡 幸隆	森岡 博孝	村山 清道	前崎 享一	福原 次善	平松 善夫	波多江隆幸	野口 秀隆	榎木 英俊	永野 秀治	中山 利実	徳重 久雄	古賀 清美	清田 昭	木林 顕博	柿山 洋一	折居 供徳	宇土 健治	井手 洋	天本 正昭	穴見 健策	明永 正道	青木 進	吉村 恵子	吉富 晶子	松山 正子	福永 恵子	原田 知子	豊永 光代				
7	6	H30	1	19	3	H30	H30	4	3	1	1	3	3	2	1	10	4	1	36	3	H30	6	3	H30	1	5	2	H30	15	H30	4	H30	4	8	2					
河野はる美	川嶋ふみ子	織田 春代	尾形由美子	浦田三枝子	今村 慶子	今崎 邦香	井上 敬子	井手 愛子	泉 かほる	有吉 雅子	天野 涉子	渡 幹夫	渡口 俊介	吉田能里夫	安武直次郎	森 誠二	松本 貞美	松原 正和	原 貞道	徳安 隆	寺崎 裕幸	田中 哲	田添 敏夫	志波 芳則	嶋田 茂	嶋田 純一	栗栖 俊夫	西 裕子	中村 康子	中村 早苗	坪井喜代美	塚本佳代子	杉山 順子	小田原志朗	小田須美男	小川 修司	浦田 隆	今泉 洋一	猪野 忠孝	稻永 昇
3	1	5	4	2	8	4	H30	1	2	1	H30	4	H30	4	H30	1	2	H30	3	H30	H30	2	4	10	3	12	1	4	H30	3	1	H30	1	3	H30	1	7	4	7	
藤本 直幸	長崎 武	中嶋 一	長 勝盛	高田 穂積	杉山 幸夫	白垣 清志	柴田 重徳	佐藤 尚義	阪下 一昭	後藤 清	奥山 俊英	梅津 秀雄	井本 裕一	飯田 重治	吉武 節子	山本美津江	山村 静子	真鍋ひとみ	前門 和江	藤野 明美	藤野 明美	田中 弥生	清水智恵子	児嶋 節子	清成 厚美	木下 鈴子	善生 喜利	緒方 満	泉 講次	石川 圭祐	網田 利夫	阿部 隆雄	阿地 一博	高原 清美	重成 幸雄	渡邊 照子	渡邊たまえ			
13	H30	H30	1	H30	15	1	1	H30	H30	6	13	H30	9	5	3	2	H30	2	H30	H30	H30	H30	3	11	2	4	19	4	1	9	5	7	15	3	3					
依田 芳子	吉村まり子	吉村加代子	山口 淳子	山田 信江	御手洗千鶴	古門 澄江	藤本 住江	藤田入工ノ	藤岡 信子	藤岡 信子	福井由美子	深井 成子	平根 和子	樋園 庸子	原口 陽子	八丁 幸枝	中山 成美	中村 智子	徳永 節子	千々和一美	田中 弥生	清水智恵子	児嶋 節子	清成 厚美	木下 鈴子	善生 喜利	緒方 満	泉 講次	石川 圭祐	網田 利夫	阿部 隆雄	阿地 一博	高原 清美	重成 幸雄	渡邊 照子	渡邊たまえ				
3	H30	4	1	H30	1	1	H30	H30	H30	4	7	H30	3	1	4	2	H30	1	H30	H30	H30	H30	3	11	2	4	19	4	1	9	5	7	15	3	3					
山田幸志郎	山崎 照彦	山内 正信	山内 彰	美淵 重樹	藤野 正巳	林田 芳隆	林田 芳隆	林田 芳隆	橋本 一美	橋本 一美	野上 誠	富永 明	常岡 知美	月見 佳一	樽見 安敏	谷光 正幸	柴田 満	築地 精一	真鍋 秀喜	湯川 俊昭	湯川 俊昭	吉田 康一	雨森 恵子	石井 幸美	伊藤 幸子	今林 辰子	大石 清子	奥田 文代	金丸 廣子	神谷美千子	川村 裕子	川村 裕子	紀ノ岡幸子	国武佐夜子	小嶋 美樹	杉谷 玲子	鶴元千鶴子			
1	1	4	3	H30	2	4	H30	H30	1	4	2	33	H30	H30	3	4	4	H30	H30	H30	H30	34	H30	H30	H30	H30	H30	5	H30	H30	H30	H30	H30	4	3	2	1			
古澤 公夫	梶浦 頼子	安部 芳子	難波ひとみ	永露 富子	川原 広子	北川千代子	木村 洋子	前門須美子	二俣恵美子	松永紀美子	大野真理子	富永 順子	南原紀久子	野田富士子	張本 和恵	野田 満	柴田 満	築地 精一	真鍋 秀喜	湯川 俊昭	湯川 俊昭	吉田 康一	雨森 恵子	石井 幸美	伊藤 幸子	今林 辰子	大石 清子	奥田 文代	金丸 廣子	神谷美千子	川村 裕子	川村 裕子	紀ノ岡幸子	国武佐夜子	小嶋 美樹	杉谷 玲子	鶴元千鶴子			
1	H30	12	1	1	1	2	2	3	2	H30	H30	H30	H30	2	5	4	4	H30	H30	H30	H30	11	2	H30	H30	H30	H30	2	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30			
安川 英一	的場 秀二	松下 真一	野口 真澄	永翁 利成	吉良 渡	木野 雅弘	小串 和弘	岡本 武文	梅津 貞政	72回生	張本 和恵	野田 満	柴田 満	築地 精一	真鍋 秀喜	湯川 俊昭	湯川 俊昭	吉田 康一	雨森 恵子	石井 幸美	伊藤 幸子	今林 辰子	大石 清子	奥田 文代	金丸 廣子	神谷美千子	川村 裕子	川村 裕子	紀ノ岡幸子	国武佐夜子	小嶋 美樹	杉谷 玲子	鶴元千鶴子							
7	H30	4	2	2	1	11	2	1	2	2	5	1	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	11	2	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30				
安川 英一	的場 秀二	松下 真一	野口 真澄	永翁 利成	吉良 渡	木野 雅弘	小串 和弘	岡本 武文	梅津 貞政	72回生	張本 和恵	野田 満	柴田 満	築地 精一	真鍋 秀喜	湯川 俊昭	湯川 俊昭	吉田 康一	雨森 恵子	石井 幸美	伊藤 幸子	今林 辰子	大石 清子	奥田 文代	金丸 廣子	神谷美千子	川村 裕子	川村 裕子	紀ノ岡幸子	国武佐夜子	小嶋 美樹	杉谷 玲子	鶴元千鶴子							
7	H30	4	2	2	1	11	2	1	2	2	5	1	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	11	2	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30					
安川 英一	的場 秀二	松下 真一	野口 真澄	永翁 利成	吉良 渡	木野 雅弘	小串 和弘	岡本 武文	梅津 貞政	72回生	張本 和恵	野田 満	柴田 満	築地 精一	真鍋 秀喜	湯川 俊昭	湯川 俊昭	吉田 康一	雨森 恵子	石井 幸美	伊藤 幸子	今林 辰子	大石 清子	奥田 文代	金丸 廣子	神谷美千子	川村 裕子	川村 裕子	紀ノ岡幸子	国武佐夜子	小嶋 美樹	杉谷 玲子	鶴元千鶴子							
7	H30	4	2	2	1	11	2	1	2	2	5	1	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	11	2	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30	H30					







平成31年3月末(前年同期比)会費納入状況表  
(会報配布数と会費納入者の割合)

回生	前年同月末				H31.3月末現在				回生	前年同月末				H31.3月末現在			
	会報(部)	会費(人)	物故者 延年数	納入率(%)	会報(部)	会費(人)	物故者 延年数	納入率(%)		会報(部)	会費(人)	物故者 延年数	納入率(%)	会報(部)	会費(人)	物故者 延年数	納入率(%)
~40	67	36	30	53.7	46	29	20	54.0	81	190	13	6.8	186	15		8.1	
41	22	11	1	50.0	21	11	5	55.0	82	196	18	9.2	196	17		8.7	
42	33	21	2	63.6	31	19	4	61.3	83	232	14	6.0	228	15		6.6	
43	49	19		38.8	39	15		36.6	84	275	25	9.1	269	31		11.5	
44-45	50	28		56.0	43	25		46.8	85	328	27	8.2	322	20		6.2	
46-47	63	26	19	41.3	54	18		30.9	86	270	15	5.6	266	20		7.5	
48	48	20		41.7	44	19		41.3	87	205	13	6.3	201	13		6.5	
49	40	18		45.0	36	18	2	44.7	88	214	12	5.6	208	17		8.2	
50	114	51		44.7	107	48	4	40.7	89	223	11	4.9	222	11		5.0	
41~50	486	230	52	47.3	421	202	35	43.8	90	311	15	4.8	301	9		3.0	
51	139	62	3	44.6	129	54		40.9	81~90	2,444	163	0	6.7	2,399	168	0	7.0
52	157	71		45.2	152	72	17	43.5	91	242	12	5.0	232	4		1.7	
53	169	55		32.5	158	52	9	30.9	92	245	12	4.9	237	9		3.8	
54	202	70		34.7	195	72	3	35.2	93	196	44	9	22.4	199	9		4.5
55	222	83		37.4	213	84	14	36.6	94	194	4	2.1	189	7		3.7	
56	259	99	2	38.2	246	101		38.3	95	198	1	0.5	197	4		2.0	
57	262	84		32.1	254	84		30.5	96	193	2	1.0	184	4		2.2	
58	279	101	3	36.2	272	103	27	35.4	97	181	2	1.1	178	2		1.1	
59	283	99	3	35.0	279	119	24	31.4	98	190	1	0.5	184	1		0.5	
60	277	106	33	38.3	270	107		35.3	99	196	0	0.0	188	2		1.1	
51~60	2,249	830	44	36.9	2,168	848	94	35.3	100	208	1	0.5	196	1		0.5	
61	291	93	1	32.0	287	108		36.5	91~100	2,043	79	9	3.9	1,984	43	0	2.2
62	272	81	1	29.8	267	74		26.1	101	168	2	1.2	162	4		2.5	
63	304	104	4	34.2	298	102		32.6	102	163	3	1.8	155	4		2.6	
64	332	80		24.1	330	83		22.7	103	176	1	0.6	166	2		1.2	
65	290	54	1	18.6	285	43		13.9	104	169	2	1.2	157	2		1.3	
66	327	71		21.7	326	69		20.0	105	210	4	1.9	203	3		1.5	
67	328	65	6	19.8	327	62		17.6	106	186	3	1.6	176	3		1.7	
68	322	66		20.5	317	57	1	14.1	107	202	4	2.0	192	6		3.1	
69	289	52		18.0	280	49		15.4	108	229	4	1.7	218	5		2.3	
70	324	61		18.8	322	58		15.2	109	236	0	0.0	225	2		0.9	
61~70	3,079	727	13	23.6	3,039	705	1	21.2	110	256	4	1.6	270	8		3.0	
71	233	29		12.4	225	28		11.0	101~110	1,995	27	0	1.4	1,924	39	0	2.0
72	267	37		13.9	265	31		11.0	111	273	2	0.7	256	3		1.2	
73	309	31		10.0	304	33		8.7	112	268	0	0.0	260	5		1.9	
74	226	34		15.0	221	29		9.3	113	293	9	3.1	283	4		1.4	
75	253	46		18.2	247	46		15.7	114	303	12	4.0	292	6		2.1	
76	216	31		14.4	213	29		13.0	115	308	308	100.0	299	7		2.3	
77	324	48		14.8	321	50		12.4	別15				311	311		100.0	
78	214	38		17.8	211	28		11.3	別16	154	27	17.5	149	24		16.1	
79	313	28		8.9	303	35		10.0	別17	345	20	5.8	332	24		7.2	
80	234	22		9.4	235	36		15.0	別18	20	1	5.0	20	0		0.0	
71~80	2,589	344	0	13.3	2,545	345	0	11.6	合計	16,849	2,779	118	16.5	16,682	2,734	130	16.4

※太字前年同期比増加

除物故者 2,779

2,734 比 ▲45

物故者名 (前号より7月12日連絡分まで)

44 平井 昭雄	43 青木 千年	41 船越 完	森 忠重	廣澤 茂男	野中正十四	木村 清	40 大西 賢治
H 30.11.30	H 30.11.27	H 31.1.10	H 30.12.18	H 30.11.24	H 31.4.26	H 30.5.28	H 30.5.9
43 原 敏一郎	城戸 健次	光安 茂人	52 安部 隆司	50 内野 晴行	49 安松 七三	48 石橋 叶子(長野)	47 上野 幸義
H 30.7.5	H 30.11.27	H 30.7.5	H 30.2.15	H 30.4.19	H 30.3.15	H 31.3.13	H 30.7.20
42 鎌田 康人	今林 照男	51 小島 貴子(山下)	55 榑崎 令子(高原)	54 加月 脩一郎	53 占部 義昭	52 小柳 宗一	51 篠崎久美子
H 30.12.20	H 30.12.6	H 31.2.25	H 30.11.6	H 29.6.3	H 30.10.3	H 30.11.21	H 31.1.4
41 山本 弘	馬渡 敏隆	田中 博	58 篠隈 光彦	57 後明 慎吾(岡田)	56 生田 知子(久良)	55 鎌田 松島 輝男	54 内田 敏明
H 31.3.18	H 30.12.6	H 30.10.13	H 31.2.24	H 30.6.4	H 30.6.4	R 1.6.20	H 30.1.5
40 藤原 敏博	59 小嶋 康博	60 安永裕美子(中川)	61 西田 信孝	62 大穂 隆幸	63 武内 啓二(真鍋)	64 高田 善政	63 井上 京子(泉)
H 31.2.20	H 31.2.24	H 30.6.8	H 30.9.22	H 31.2.27	H 30.1.3	R 1.7.4	H 31.4.12
39 藤原 敏博	65 今林 民蔵	66 木下 光	67 安川 博昭	68 今井 京子(泉)	69 井上 京子(泉)	70 木下 光	68 安川 博昭
H 31.2.20	H 31.2.24	H 30.6.8	H 30.9.22	H 31.2.27	H 30.1.3	R 1.7.4	H 31.3.30

SINCE 1888

**imai**

今井印刷株式会社  
Make every one smile in design

**imai Lab**  
Ad sales promotion consultant



# 同窓会等のお知らせ



## 76 回生還暦同窓会

日 時 令和元年8月24日(土)  
18時30分開始  
開催場所 八仙閣3階牡丹Aの間  
住 所 福岡市博多区博多駅東2-2-27  
電 話 092(411)8000  
会 費 8,000円

〈問い合わせ先〉  
長舟光之(理事)

## 68 回卒業50周年記念同窓会

日 時 令和元年9月7日(土)  
15時00分開始  
開催場所 西鉄グランドホテル2階  
鳳凰の間  
住 所 福岡市中央区大名2-6-60  
電 話 092(781)0211  
会 費 7,000円

〈問い合わせ先〉  
7組 藤木、1組 奥山

## 59 回生喜寿祝い同窓会

日 時 令和元年9月7日(土)  
13時00分開始  
開催場所 ホテルニューオータニ博多  
住 所 福岡市中央区渡辺通1-1-2  
電 話 092(714)1111  
会 費 男性 10,000円  
女性 8,000円  
同伴者 6,000円

〈問い合わせ先〉  
安松昭一(理事)

他各クラス幹事

## 第50回記念福商会ゴルフ大会

日 時 令和元年9月11日(水)  
8時から順次スタート  
開催場所 雷山ゴルフ倶楽部  
競技方法 18ホールストロークプレイ  
ダブルペリア方式  
賞 1位、2位、3位、飛び賞、  
ドラゴン、ニアピン賞など  
50回記念豪華賞品あり  
会 費 2,000円  
プレーヤー 13,900円  
表彰式・パーティ 別会場で行います。

〈表彰式・パーティ〉  
時 間 18時30分開始

開催場所 天神テルラ  
住 所 福岡市中央区渡辺通5-25-18  
電 話 092(732)4441  
会 費 4,000円

〈問い合わせ先〉  
福商会事務局  
電話 092-711-9890

※表彰式・パーティのみご参加の方も歓迎

## 京阪神支部総会・同窓会

日 時 令和元年11月9日(土)  
13時00分開始  
開催場所 ホテルザ・ルーテル  
住 所 大阪市中央区谷町3-1-6  
電 話 06(69942)2281  
会 費 男性 7,000円  
女性 6,000円  
90回生以降 5,000円

〈問い合わせ先〉  
境 泰男事務局長(65回生)

## 60 回生喜寿祝い同窓会

日 時 令和元年11月14日(木)  
14時00分開始  
開催場所 天神テルラ  
住 所 福岡市中央区渡辺通5-25-18  
電 話 092(732)4441  
会 費 6,000円

〈問い合わせ先〉  
倉員和也(理事)

## 81 回生55歳記念同窓会

日 時 令和元年11月17日(日)  
14時30分開始  
開催場所 ホテルクリオコート博多  
住 所 福岡市博多区博多駅中央街5-3  
(博多駅筑紫口出て右側)  
電 話 092(472)1111  
会 費 未定

〈問い合わせ先〉  
藤井明穂(理事)

企画・デザインから印刷・加工まで一貫体制  
でお客様のニーズにお応えします。

 **大商印刷株式会社**

代表取締役 早川 和 清

常務取締役 早川 慎 平 (102回生)

〒812-0016 福岡市博多区博多駅前4丁目10番33号  
TEL 092-414-3855(代) FAX 092-414-3677  
E-mail: daisho@daisho-p.co.jp  
ホームページ http://daisho-p.co.jp/



 **株式会社 堀江本店**

代表取締役  
社 長 堀 江 徹 (75回生)

〒816-0063 福岡市博多区金の隈3丁目14-41  
TEL (092) 503-0121(代)  
FAX (092) 504-1219



**株式会社エヌ・エス・エックス**

広告掲載を募集しています。  
広告掲載料は1万円です。  
お問い合わせは福商会事務局  
まで。

**TEL 092 (711) 9890**  
**FAX 092 (711) 9266**

消防設備点検・施工

**上 杉 商 会**

上杉 幸彦 (70 回生)  
元子 (72 回生)

福岡市博多区堅粕 2 丁目  
TEL092-641-2012

**株式会社 ジェイネットNEXT**

代表取締役  
藤木 直幸  
(68 回生)

福岡市南区松原 6 丁目 18-7  
TEL 092(555)5814

福翔高等学校出身で 大学卒業予定の皆さんへ  
**新入社員募集中**

【採用実績】

**福岡大学**

(87 回生・110 回生)

**福岡女学院大学**

(110 回生)

**九州産業大学**

(94 回生・110 回生 2 名)

**徳山大学**

(110 回生)

**北九州市立大学 など**

(112 回生)

**24名の卒業生が  
イキイキと  
活躍中です!**

 **株式会社 ニック**

代表取締役 松浦 豊喜 (58 回生)

URL <http://www.nic-fs.co.jp>

**TEL092-504-2489**

お問い合わせは 株式会社ニック 取締役管理本部長 安宅 (87 回生) まで

# 会館だより

## 吹奏楽部第51回定期演奏会のお礼

5月21日(火)、母校吹奏楽部生徒5人(3年生2人、2年生3人)が顧問の寺地先生と一緒に定期演奏会終了(5月1日開催)のお礼に来館されました。

当日、「九州大会金賞」の実力から、会場の福岡サンパレスは開場前から長蛇の列ができ、開演前から心地良い感動でした。「素晴らしい演奏だった」と生徒達に伝え、亀石部長(3年生)は、「多くの協賛をいただき、多くの卒業生の方々にご来場いただき、ありがとうございました。夏のコンクール及び高文連全国大会でも、精一杯の演奏を届けて参ります!」と力強く挨拶をされました。



〈後列〉左から中島さん(2年)、石塚さん(2年)、福田さん(2年) 〉  
〈前列〉左から川口さん(2年)、寺地先生、亀石さん(3年)

## FUKUSHO 西南会のご案内

福岡商業・福翔高校から西南学院大学へ進学された卒業生の交流会を企画しました。プライベートからビジネスまで幅広い話題での交流を図るべく、初めて開催する会です。もちろん大学在校生も大歓迎です。両校の歴史と伝統、そして新しい出会いが生まれることを願い、皆様のご参加をお待ちしております。



- ◆ 日 時 / 令和元年9月21日(土) 16時より
- ◆ 開催場所 / 福商會館 2F 会議室 ◆ 会 費 / 2,000円 (大学生は無料です)
- ◆ 連絡先 / 一般社団法人 福商會  
福岡市中央区大名1丁目12-57 TEL.(092)711-9890 FAX.(092)711-9266

発起人 吉田 扶久子(軟式テニス部) / 福岡商業(62回生) 西南学院大学(68期生)  
 発起人 富永 栄司(サッカー部) / 福岡商業(84回生) 西南学院大学(90期生)  
 発起人 寺田 光大(野球部) / 福翔高校(114回生) 西南学院大学(現役生)

お願い!! 西南大学卒業生・在学生をご存知でしたらお知らせください。

### 編 集 子

令和に代わり、表紙は「坂本八幡宮」を選んでみました。観光客のピークは過ぎたようです。一度、行かれてみませんか。年2回発行のため、盆と正月が一緒に来たような編集になりました。

#### 訃報

お盆の季節がやってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。セントラルホテルフクオカ総支配人として、福商會の催しに大変ご協力くださいました小嶋康博さん(59回生)が2月20日にお亡くなりになりました。また、同月24日にはネパールの名誉領事として活躍されました篠原光彦さん(58回生)が急逝され、つい1週間前「100歳倶楽部」で元気に講演されたお姿から想像できない出来事に一同、驚きと深い悲しみに包まれました。福商會に貢献されたお二人に、改めて感謝の念とご冥福をお祈りいたします。

## 会館だより

原稿締切日のお知らせ

福商會報は、年2回(1月と8月・お正月とお盆)の発行になります。

- 1月発行の締切日……11月下旬
- 8月発行の締切日……7月上旬頃

皆様からの情報、お知らせ、記事、何なりとお寄せください。お待ちしております。